最低制限価格

#### 米子市総務部契約検査課

#### 入 札 説 明 書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則 (平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記 工事希望型指 工事名 米子港かわまちづくり計画土木造成工事その1 名競争入札に 契約目から 付する工事 工事場所 米子市灘町一丁目地内 工期 令和6年10月31日まで 契約条項を示す場所 米子市総務部契約検査課 扣 観光課 入札保証金に関する事項 入札保証金 免除 現 明 説 なし 日時 令和6年6月4日 午前10時10分 開札 開札の日時及び場所 場所 本庁舎202会議室 請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保 証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 契約保証に (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 関する事項 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律 (昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 公共工事履行保証証券による保証 (4) (5) 履行保証保険契約の締結 40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る 前 払 金 有 払 回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可 部 分 有 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の 執行を中止し、又は取り止めることがある。 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札 は、無効とする。 4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6. 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札 者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している 場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせ るものとする。 入札に関する 7. 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を 注意事項 下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があっ た場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入 札した者を落札者とする。 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 9. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円 未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを 問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行 為を行ってはならない。 入札回数は、1回とする 1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な 申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1 者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原 則として認めないものとする。 3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3 その他の 件を超えて従事することはできないものとする。 注意事項 4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配 置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなく なった場合は、失格とする。 5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直 接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在するこ とをいう。)が申込日までに3ケ月以上ある者に限るものとする。 工事設計図書 別紙のとおり 2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築 施工に関する 工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 注 意 事 項 3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること 米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格 ¥25,176,800

(直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費5.5/10)×1.1

#### 工 事 設 計 書

令和 6 年	度 工事名	米子港	かわまちつ	がくり計画	土木造成工具	事その 1	
			部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設計金額		円					
工期	契約日 から	令和6年10月31日 まで					
工事場所	米子市 灘町一丁目	均	也内				
工 事 概 要	施工延長 L=33.0m 道路土工 擁壁工 防護柵工 構造物撤去工 仮設工	一大式式式一一一一一一一					

#### 位置図

S=1:2 500



工 事 数 量 総 括 表

	<u>_</u> _ <u>_</u> <u>_</u>	<u> </u>	<u> </u>	衣		事業区分	道路	改良
工事名		米子港かわまちづくり計画土木造原	成工事その:	1		工事区分	道路改	
工事区分・工種・利	<b>重別・細別</b>	規格	設計単位	表示 数位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量 増減	摘要
本工事費	1							
道路改良			式					
道路土工			式					
掘削工			式					
	掘削	砂質土	m 3	10		30		
盛土工			式					
<u>'M' 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 </u>								
	路体盛土	W<2.5, 流用土	m 3	10		10		
		W≧4.0, 流用土	m 3	10		10		
	路床盛土	W<2.5,購入土	m 3	10		10		
	<u>超水流上</u>	VV 〜 Δ ⋅ U , 以件 / \	111 2	10		10		
		W≥4.0,購入土・流用土 山土	m 3	10		130		
	購入土	ш± СВR≧12	m 3	10		100		
₩ P P 工								
<u> </u>			式					
作業土工			式					
	床掘り		m 3	10		100		
	埋戻し	W<1.0	m 3	10		20		
	埋戻し	1. 0≦W<4. 0	m 3	10		30		
	基面整正		m 2	10		90		
	<u> </u>							
現場打擁壁工			式					
	2号小型重力式擁壁	平均H=0.66m	m	1		13		
	4号小型重力式擁壁	平均H=1.53m	m	1		14		
	5号小型重力式擁壁	平均H=1.62m	m	1		30		
	1 号重力式擁壁	平均H=1.70m	m	1		13		
	2号重力式擁壁	平均H=1.52m	m	1		19		
コンクリート			111	1		13		
舗装工	下層路盤工	RC-30, t=10cm	m 2	1		38		
		RC-40, t=20cm	m 2	1		102		
	コンクリート舗生工	18-8-25BB, t=10cm, 目地材共	m 2	1		38		
	- マノノ ド間衣上			1		50		
		18-8-25BB, t=20cm, 目地材共	m 2	1	<u> </u>	102		

工 事 数 量 総 括 表

	<u></u>		数	重	総	拮	表				
工事名		米子港かれ	つまちづく	くり計画・	上木浩成	工事その	1		事業区分	道路	
<b>→</b> 1. 10	<u> </u>		J. J -	. интен					工事区分	道路改	良工事
						設計	表示	数量	数量	数量	摘要
工事区分・工種・種	15別・細別	<u> </u>	規	格		単位	数位	(前回)	(今回)	増減	順安
防護柵工						式					
路側防護柵工						式					
PH DODY IZ III		1									
	ガードパイプ	Gp-Cp-2B				m	1		13		
	7 10 v1 2	OP CP 2D				m	1		10		
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **						-1-					
転落防護柵工						式					
	done white Parks with Laws			/0/16 → T							
	転落防護柵	$2.3 \times 950$	×3,000,	純格子型		m	1		58		
構造物撤去工						式					
	<del> </del>	ļ				式					
	1										
	防護柵撤去工	防護柵撤	去			m	1		16		
	1										
構造物取壊し工		ļ				式					
	1										
	コンクリート構造物取壊し	無筋構造	物			m 3	1		34		
	_										
		鉄筋構造	物			m 3	1		4		
	舗装版切断	AS舗装版	t=15cmJ	<u>以下</u>		m	1		9		<u></u>
	舗装版破砕	AS舗装版				m 2	10		860		
	1	Co舗装版				m 2	10		950		
	İ	- 1111 32/10					1		000		
運搬処理工						式					
X 11 11 / C - L - L											
	殼運搬	Co(鉄筋	) 構造版	11 トリーチ	1.	m 3	1		4		
	//A 大土 //X	OO (\$0.01)	/ IFFUL 1%	, _ , _ 4-		111.0	1		7		
	殼運搬	Co(無筋	株:生粉	11 トルーチ	.1	m 3	1		176		
	及建胍	○ (無肋	/ "再坦彻	1 - 9 - 4-		шэ	1		170		
	殻運搬	A _ &±\ \ →  L →					1		0.5		
		As舗装版				m 3	1		35		
	現場発生品及び 支給品運搬	7 7 -	<b>-</b> ₽			l ,	0.1		0.0		
<del></del>	<b>火</b> 和前連搬	スクラッ	/			t	0.1		0.3		
	(m, r)	a (ha bi-	`								
	処分	Co(鉄筋	)			t	1		10		
		. ,									
	1	Co(無筋	)			t	1		414		
	1										
	-	As舗装版				t	1		81		
	ļ	スクラッ	プ			t	0.1		0.3		
	1										
仮設工	ļ	ļ				式					
仮設工						式					
	仮設工					式	1		1		

#### 現場説明書

#### 1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

- 2 下請関係の合理化について
  - (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
  - (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
  - (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台 帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内(完成時においては、完成通知書の提出時)に変更後の書類を提 出しなければならない。
  - (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者(以下「市内業者等」という。) との契約に努めること(優先順位は市内、県内の順位とする)。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がいない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- 3 建設資材等について
  - (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
  - (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
  - (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
  - (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
    - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
    - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者(以下「市内販売業者」という。)から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- 4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

- 5 建設機械の使用について
  - (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
  - (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
  - (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について(平成17年11月15日付第200500080172号県土整備 部長通知)によること。
- 6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

- 7 ダンプトラック等による運搬について
  - (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
  - (2) さし枠装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
  - (3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
  - (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を 解消する措置を講ずること。
  - (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
  - (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
  - (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨 その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して 産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
  - (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。
- 8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両(資機材等の搬出入車両を含む)並びに建設機械等の燃料として、地方税法(昭和25年法律第226号)に違反する軽油等を使用しないこと。

- 9 建設業退職金共済制度への加入等
  - (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度(以下「建退共」という。) に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、 当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
  - (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
  - (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- 10 建設業法の遵守について
  - (1) 建設業法 (昭和24年法律第100号) に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
  - (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者(工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。)を配置すること。
  - (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を 受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
  - (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
  - (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。
- 11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

- 12 建設業からの暴力団排除の徹底について
  - (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害(以下「不当介入」という。) を受けた場合は、監督員に 速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
  - (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。
- 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について
  - (1) 工事現場に配置する技術者等(技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。)は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
  - (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係(賃金、労働時間、雇用及び権利構成)が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間(3か月以上)にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。
- 14 労働者の福祉向上について
  - (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等(雇用保険、健康保険及び厚生年金保険)への加入など、労働者の福祉向上に努めること。 なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
  - (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書 (標準見積書という。) の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。
- 15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては55パーセント以下、無筋コンクリートについては60パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法(平成25年法律第41号)で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

#### 18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事(アスファルト)においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び
上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。
(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項(単品スライド条項)運用マニュアル(案)」に基づ
き請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとす
<u> వ</u> .
契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項(インフレスライド条項)運用
マニュアル(暫定版)」に基づき請求を行うこと。

	現場	说 明 書		1 日改止 記事項 1
仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u>	, , . ,	書等によること。 事施工管理基準 ・	
	① (他工事等との調整)	<u>本工事</u> についてに ので相互の連絡を密に	は、 <u>国土交通省発注の中海米子港湖岸堤整備工事</u> と こすること。	と関連する
	②(部分完成、着工保留)	<u>ること ・ しないこ</u>	については、まで こと )。	( す
	③ (施工時間) ④ <del>(余裕期間設定工事)</del>		の施工時間は、 <u>8:30 ~ 17:00</u> と 全格期間設定工事に係る実施要領(令和3年4月1日版	
工程		ては、同要領の規定に	見始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱 こよる。 問達公告のとおりとする。	及いについ
	⑤ <del>(鋼材の調達の遅れによる工期の</del> <del>延長)</del>	の責に帰することがで ことができない場合に	は、鋼材調達期間として、か月を見込んでいるかできない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事をは、その理由を明示した書面により、発注者に工期の質・	を完成する
	⑥(週休2日モデル工事)	4月1日施行)の対象	る。 「週休2日工事モデル工事」 試行実施要領(土木工事) 工事である。 モデル工事を選択する場合は、工事着手目 こ。 選択後の取扱いについては、 同要領の規定による。	
用地関係	① (用地・物件等未処理)	員と打合わせのうえ旅	にはがあるℓ 極工を行うこと。 の予定である。	りで、監督
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② <del>(支障物件)</del>	の施工に に移設が完了する見込	理設物等の事前調査については、[ 未調査・ <del>調査済み</del> ] こ当って、が支障となっているが、 込みである。 なかった場合は別途協議する。	
	   ③ <del>(立木の置き場所)</del> 			置くこと。
対公策害	① (騒音振動対策)	1 - 2 - 3	り騒音振動対策技術指針」を順守すること。 っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。	
安全対策	①(交通安全施設等)	なお、交通整理の必を合計名(交代要を見込んでいるが、警警備業法に規定するBの定義は以下のとお交通誘導員Aとは、定等に関する規則第1導警備業務に係る1級導員Bとは、警備業後の交通の誘導に従事すなお、自社の従業員者とし、安全教育、多いるとみなす。	警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備 1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で 及検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また 法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導 ける者をいう。 員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定す 安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを	[春・無]) うこと。 交通誘導員
排 処 理 濁 水	①(濁水処理)	設計図書によるものと	kに対しては、濁水処理を行うものとし、その工法につ ごする。 靴・場合は別途協議すること。	ついては、

	【建設発生土(処理)】	
	① <del>(他工事等流用)</del>	建設発生土は市・町・村地内の_工事現場に運搬(片道運搬距離_km)す
		るものとする。
	② <del>(建設技術センター)</del>	建設発生土は市・町・村地内のセンター事業所に運
		搬 (片道運搬距離km) するものとする。なお、処理費として、1 m 3 当たり
		円をセンターに支払うこと。
	③(民間残士受入地)	建設発生土は <u>米子</u> 市・ <del>町・村</del> 地内のに運搬するものとす
		る。なお、処理費として、1 m <sup>3</sup> 当たり円を支払うこと。
	④ <del>(土質改良プラント)</del>	建設発生土は _ 市・町・村 _ 地内の_ 運搬 (片道運搬距離 _ km) するものとする。
	(工具以及2/2/1/	なお、処理費として1m3り_ 円を_ に支払うこと。
	【コンクリート塊・アスファルト	
	•	
	塊・建設発生木材(処理)】	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	⑤(分別解体等)	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体する
7-1-1		ものとする。その方法は、別表のとおりとする。
建		なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。
		コンクリート塊 1 m <sup>3</sup> 当り <u>9,360</u> 円(無筋)、 <u>16,400</u> 円(有筋)
		アスファルト塊1m²当り <u>503</u> 円
設		建設発生木材 1 m³当り円
	⑥(他工事等流用)	[Co雑割材・
		工事現場に運搬(片道運搬距離km)するものとする。
副	⑦ (再資源化施設への搬出)	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再
田川		資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではない
		が搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。
		再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフ
産		ェストを発行するものとする。
		なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。
	(施設の名称・受入れ費用)	コンクリート塊 <u>米子市・<del>町・村</del> 夜見町</u> 地内の <u>(有)大成商事</u>
物		
195		アスファルト塊 <u>米子市</u> 市・ <del>町・村</del> 和田町 地内の カネックス (株)
		(運搬距離 9.3 km)、費用1t当り 1,300 円
		建設発生木材 市・町・村 地内の
$\mathcal{O}$		
		その他( )市・町・村地内の
		(運搬距離 km)、費用1t当り 円
処	(受入れ時間帯)	8時~17時(平日)
	(受入れ条件)	ア路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。
	(X) WOKITI	イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。
理		ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径cm以下、
生		長さ
		エ 2次公害発生の恐れがある物質(廃油等)を含まないこと。
	⑧ <del>(木材市場等∼売却)</del>	建設発生木材は
		機出(片道運搬距離 km)を想定し、 円を見込んでいる。これは、
		他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付
		して協議すること。
	(□ (□ 4/2 km x = 4/2)	については、市・町・村地内の産業廃
	⑨ <del>(最終処理等)</del>	乗物処理場への搬出(片道運搬距離 km)を想定し、その費用として1t当た
		り
		が、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。
		産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニ
		フェストを発行するものとする。
	⑩ (産業廃棄物の処理に係る税)	産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を円見込んでいる。
		I

	現場	· 説 明 書 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	記事項3
建設副産物の使用	① (建設発生土の使用) ② (再生資材の使用)		ら運搬し、
工事用道路	① (農地の一時転用について) ② (農地の賃貸借)	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注措地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項農地一時転用の許可を得ること。 【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が、時転用している農地を利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】 受注者は、前工事等の請負業者が農地、時転用している農地を継続して利用速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後は経済すること。 アの用途に使用するため、市・町・村番地を賃貸借すること。 アの用途に使用するため、市・町・村番地を賃貸借すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。	原に基づく <del>と継続して</del> <del>  する場合、</del> <del>  その旨を連</del> すること。 貸借権は米
仮設備			

① (労災補償に必要な保険の付保)

② (現場環境改善)

本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、 この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。

本工事は、現場環境改善(率計上分)実施対象工事と〔する・しない〕。

下表の内容のうち原則として各費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連 携) ごとに1実施内容ずつ (いずれか1項目のみ2実施内容) の合計5つの実施内容 を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることがで

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員 に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、 原則として設計変更は行わないが、その内容(目的に資するものであること)につい て監督員の確認を受けること。

1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
	1. 用水・電力等の供給設備,2. 緑化・花壇
仮設備関係	3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置
	5. 昇降設備の充実,6. 環境負荷の低減
	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む)
	2. 労働者宿舎の快適化
営繕関係	3. デザインボックス(交通誘警備員待機室)
	4. 現場休憩所の快適化
	5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ
安全関係	(電光式標識等)
<b>女主</b> 因亦	2. 盗難防止対策(警報機等)
	3. 避暑(熱中症予防)・防寒対策
	1. 完成予想図,2. 工法説明図,3. 工事工程表
	4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む)
	5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む)
地域連携	6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管
10000年1万	理運営
	7. パンフレット・工法説明ビデオ
	8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む)
	9. 社会貢献
防災・危機管理関係	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)
(港湾・漁港事業)	

③ (経費対象外について)

転落防止柵の撤去に伴うスクラップ費用については、共通仮設費、現場管理費、一般 管理費等の対象額に含めない。

その他

※明示する項目を\_\_\_\_\_\_部分に記入又は追記し、不要部分は――で削除して使用すること。

分別解体等の計画等

		物の構造 工事のみ)	□鉄筋	3鉄筋コンクリート造 □その他( )						
	工事	の種類		受工事 ☑維持·修繕工事 [ 1、□水道 □ガス □下水道 0他(		電話				
		<ul><li></li></ul>		クリート □コンクリート及びst ファルト・コンクリート □木材		设資材				
その何				,,						
	作物に関 る調査の 結果	周辺状況		<ul><li>ニある施設 ☑住宅 □商業</li><li>□病院 □その何</li></ul>	他( )					
			敷地境その他	6界との最短距離 約 <u>0                                    </u>	n	)				
			エ	作物に関する調査の結果	工事着	手前に実施する措置の内容				
_	<i>  </i>	作業場所		易所 ☑十分 □不十分 2( 道路内での作業 )						
す結事	作物に関 る調査び 果及が正 着手がに 施する措	搬出経路	前面追	n □有( ) ☑無 直路の幅員 約 <u>15</u> m B □有 ■無 L( )						
	肥 9 る指 畳の内容	特定建設資材への付着 物(解体・維持・修繕工事 のみ)	□有 ( <b>☑</b> 無	)						
		その他			周辺住民~	〜の周知				
工程		工程		作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)				
ごと	①仮設			仮設工事 ☑有 □無		□ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用				
の作業	②土工			土工事 ☑有 □無		<ul><li>□ 手作業</li><li>☑ 手作業・機械作業の併用</li></ul>				
来内 容	③基礎					<b>W</b> 于1F未 ''				
及	の玄姫			基礎工事 □有 ☑無		□ 手作業				
	<ul><li>金板</li><li>4本体構</li></ul>	造		基礎工事 □有 ☑無 本体構造の工事 ☑有 □	無	<ul><li>□ 手作業</li><li>□ 手作業・機械作業の併用</li><li>□ 手作業</li></ul>				
び解体						<ul><li>□ 手作業</li><li>□ 手作業・機械作業の併用</li><li>□ 手作業</li><li>☑ 手作業・機械作業の併用</li><li>□ 手作業</li></ul>				
び 解	<ul><li>④本体構</li></ul>	属品		本体構造の工事 <b>☑</b> 有 □		<ul> <li>□ 手作業</li> <li>□ 手作業・機械作業の併用</li> <li>□ 手作業・機械作業の併用</li> <li>□ 手作業</li> <li>☑ 手作業・機械作業の併用</li> <li>□ 手作業</li> <li>□ 手作業</li> </ul>				
び解体方	<ul><li>④本体構</li><li>⑤本体付</li><li>⑥その他</li><li>工事</li></ul>	属品		本体構造の工事 ☑有 □ 本体付属品の工事 □有	☑無	<ul><li>□ 手作業</li><li>□ 手作業・機械作業の併用</li><li>□ 手作業</li><li>☑ 手作業・機械作業の併用</li><li>□ 手作業</li><li>☑ 手作業・機械作業の併用</li></ul>				
び解体方	<ul><li>④本体構</li><li>⑤本体付</li><li>⑥その他</li><li>工事 (解</li><li>工作物に用</li></ul>	属品 ( ) の工程の順序	D量	本体構造の工事 ☑有 □ 本体付属品の工事 □有 その他の工事 □有 ☑無 □上の工程における⑤→④ □その他(	☑無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 □ 手作業 □ 手作業				
び解体方法 廃棄	④本体構 ⑤本体付 ⑥その他 工作物に用 の見込 特定建設資 見込み(全)	属品 ( ) の工程の順序 体工事のみ) いられた建設資材のみ(解体工事のみ) 材廃棄物の種類ごと 工事)並びに特定建	この量の 設資材	本体構造の工事 ☑有 □ 本体付属品の工事 □有 ☑無 その他の工事 □有 ☑無 □上の工程における⑤→④ □その他( その他の場合の理由( トン 種類	☑無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 □ 手作業 □ 手作業				
び解体方法	④本体構 ⑤本体付 ⑥その他 工作物に足 形定みの建み(され) 特・修修工	属品 ( )  の工程の順序 体工事のみ)  いられた建設資材のみ(解体工事のみ) 材廃棄物の種類ごと 工事)並びに特定建 る工作物の部分(新 事のみ)及び特定建	この量の 設資材 築・維 設資材	本体構造の工事 ☑有 □ 本体付属品の工事 □有 その他の工事 □有 ☑無 □上の工程における⑤→④ □その他( その他の場合の理由(	☑無 ○→③の順序	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ ういますが、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、				
び解体方法 廃棄物発生見	④本体構 ⑤本体付 ⑥その他 工作物に足 が見しまい。 一定みの を り、 で り、 で り、 で り、 で り、 で り、 で り、 で り、	属品 ( ) の工程の順序 体工事のみ) いられた建設資材のみ(解体工事のみ) 材廃棄物の種類ごと エ事)並びに特定建 る工作物の部分(新	この量の 設資材 築・維 設資材	本体構造の工事	☑無 →③の順序 量の見込み	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業・機械作業の併用 ) ) ) 位用する部分又は発生が見 込まれる部分(注) □① □② □③ ☑④ □⑤ □⑥ □① □② □③ ☑④				
び解体方法 廃棄物発生	④本体構 ⑤をの他 工作物見設度を が持・修物の建みのでは の建みのでは が持・修物のは ないでは のは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないでは ないで	属品 ( ) の工程の順序 ( 本工事のみ) いられた建設資材のみ(解体工事のみ) 材廃棄物の種類ごと 工事)並びに特定建 る工作物の部分(新領事のみ)及び特定建 達生が見込まれる工作 ( 善・解体工事のみ)	cの量の 設資材 築・維 設資材 E物の部	本体構造の工事	☑無 シ→③の順序 量の見込み 424.1トン	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ うま作業・機械作業の併用 □ ・				
び解体方法 廃棄物発生見込	①本体構 ②本体構 ③本体付 ⑥その他 工作物見 の建 の建 の建 の 建 り り り り り り り り り り り り り	属品 ( ) の工程の順序 ( 本工事のみ) いられた建設資材のみ(解体工事のみ) 材廃棄物の種類ごと 工事)並びに特定建 る工作物の部分(新領事のみ)及び特定建 達生が見込まれる工作 ( 善・解体工事のみ)	cの量の 設資材 築・維 設資材 E物の部	本体構造の工事	☑無 →③の順序 量の見込み 424.1トン 81.3トン	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 ☑ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業・機械作業の併用 ) ) ) (使用する部分又は発生が見込まれる部分(注) □ □ □ □ □ ③ ☑ ④ □ □ □ □ ② □ ③ ☑ ④ □ □ □ ② □ ③ ☑ ④				

#### 総括情報表

事務所 設更更数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	54 米子市 実施設計書 当初 0 1 実施単価 30 米子市 00-06.05.10(0) 1 公共	04-*****-0406 -40		
ファイル名	N/ III /IS	<u> </u>	N/ III //S	** III /I\
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 週休二日補正係数	当世代  04 道路改良  02 率計上する(市街地)  11 市街地(DID補正)  00 通常工事 0%  01 金銭保証(0.04%)  01 豪雪割増あり  00 千円止め(土木)  02 算出しない  01 週休二日補正なし	前世代	当世代	前世代

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備考
工事費							X1000
							Y1E01 (\(\nabla \cdot \mathbb{N} 1)
							(
		一式					
道路土工							Y1E0101 (\(\nabla^*\mu^2\)
							(**************************************
掘削工		一式					Y1E010101 (μΛ˙ ͿͿ3)
が出行り上							TIEUTUTUT (PA NS)
I Salari		一式					
掘削							Y1E01010101 (\(\nabla^*\)\(\mu4\)
		m3					
掘削							SPK23040001_00
土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満							A=1, B=1, C=2, D=1, E=3
Pan	30	m3					単第0 -0005 表 060510
路体盛士工		0					Y1E010103 (L/\^`ll3)
		一式					
路体(築堤)盛土							Y1E01010301 (\(\nabla^*\)\(\mu4\)
## (X-Z) m							
		_					
四休 / 第中 / 成十		m3					SPK23040004 00
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満							A=1
		-					
04-*****-0406 -40	10	m3					単第0 -0006 表 060510

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備	考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上							SPK23040004 00 A=3,B=1,C=1	_
施工数量10,000m3未満 障害無し	10	m3					単第0 -0007 表	060510
路床盛土工							Y1E010105 (LA* Il3)	
		一式						
路床盛土							Y1E01010501 (\(\bullet^*\) \(\bullet^*\) \(\lambda^*\) \(\bullet\)	
 		m3						
路床盛土 施工幅員2.5m未満							SPK23040005 00 A=1	
	10	m3					単第0 -0008 表	06051
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し							SPK23040005 00 A=3, B=1, C=1	
他上数重10,000   3木    障舌無し	130	m3					単第0 -0009 表	06051
山土 C B R  1 2							TTM0052 00	
県単価	100	m 3						06051
<b>擁壁工</b>							Y1E0106 (レベル2)	
		一式						
作業土工							Y1E010601 (\(\nabla\hat{\chi}\)183)	
		一式						
床掘り							Y1E01060102 (レベル4)	
		m3						

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備	考
床掘り							SPK23040015_00	
土砂 標準 無し 障害無し							A=1,B=1,C=1,D=1,E=1	
無り障舌無り	100	m3					単第0 -0010 表	060510
埋戻し							Y1E01060103 (L^* 1,4)	3333.5
		m3						
		1110					SPK23040020 00	
							A=4 , D=1	
最大埋戾幅1m未満	00						¥ # 0 0044 = =	000540
	20	m3					単第0 -0011 表 SPK23040020 00	060510
							A=3, D=1	
最大埋戻幅1m以上4m未満								
# <del>_</del>	30	m3					単第0 -0012 表	060510
基面整正							Y1E01060104 (レベル4)	
		m2						
基面整正							SPK23040017 00	
	90	m2					単第0 -0013 表	060510
場所打擁壁工							Y1E010605 (レベル3)	
		一式						
小型擁壁							Y1E01060501 ( \(\nabla \tau \mathbb{I} \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau	
				. = = = = = = = =				
2 号小型重力式擁壁		m					G0002	
- 10. 至至/02/07/02								
***** 0406 40	13	M E					科目内訳0001号表	

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

費目・工種・施工名称など	数量	単 位	単 価	金額	
4 号小型重力式擁壁					G0004
	14	m			科目内訳0002号表
5 号小型重力式擁壁	17	111			G0005
					1V D + 10000 D +
	30	m			科目内訳0003号表 G0006
1 与重力式(推査   GW15					00000
	13	m			科目内訳0004号表
2号重力式擁壁					G0007
GW15					
	19	m			科目内訳0005号表
コンクリート舗装工					Y3999 (\lambda^*\lambda^*\lambda\)
下層路盤工					Y4999 (レベル4)
1 /E					(* (* * * * * * * * * * * * * * * * * *
工房收船/上学机					00/00040000
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK23040233 00 A=100,B=3,D=1
RC-30					
	38	m2			単第0 -0014 表 060510
下層路盤(歩道部)					SPK23040233 00
全仕上り厚200mm 1層施工 RC-40			 		A=200 , B=4 , D=1
RC-40 船着場部	102	m2			単第0 -0015 表 060510
コンクリート舗装	102	1112			Y4999 (\(\sigma^*\)I/4)
4 ***** 0400 40			Π ΙΒ		

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備考
コンクリート舗装工							G0010
t=10cm							
目地材共		2					
A BNI	38	m²					科目内訳0006号表
コンクリート舗装工 t=20cm							G0011
目地材共	102	m²					科目内訳0007号表
防護柵工	102						Υ1Ε0208 (μΛ* μ2)
							-
		一式					
路側防護柵工							Y1E020801 (L^* ll3)
		一式					
ガードパイプ							Y1A01110102 (レላ
		m					
防護柵設置工(Gp) コンクリート建込							SS000133 00
塗装品_Gp-Cp-2B							A=3,B=3,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1
[規]20m未満	40						¥ *** 0040 ± 00054
±- <=	13	m					単第0 -0016 表 06051
転落防止柵工							Y3999 (V^* IJ3)
±							V4000 (1.* II. 1)
転落防止柵							Y4999 (レベル4)
横断・転落防止柵 コンクリート建込							\$\$000145 00
ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料費(各種)							_A=1,B=13,C=100,D=2,F=1,G=1
17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	58	m					単第0 -0017 表 060510

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備考
構造物撤去工							Y1E0112 (レベル2)
		一式					
防護柵撤去工							Y1E011201 (レベル3)
		一式					
防護柵撤去(ガードレール)							Y1E01120101 (\(\n^*\)\(\lambda\)
		m					
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去							SS000127 00
土中建込							A=1,B=2,C=1,D=1
A,B,C(支柱間隔4m)	16	m					単第0 -0018 表 06051
構造物取壊し工	10	- 111					Υ1Ε011206 (μ^˙ <b>l</b> /3)
		一式					
コンクリート構造物取壊し							Y1E01120601 (\\nabla^* \ \lambda\)
		m3					
構造物とりこわし工(無筋構造物)		1110					SDT00031 00
機械施工							A=1 , B=1 , C=2 , D=1
	34	m3					単第0 -0019 表 06051
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)	J <del>1</del>	IIIO					SDT00033 00
機械施工							A=1 , B=1 , C=2 , D=1
	4	m3					単第0 -0020 表 06051
	4	IIIO					半第0 -0020 役 06051 Y1E01120602 (レベル4)
HH-CVIIX OJEJI							
***** 0400 40							

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単	価	金	額	備	考
舖装版切断							SPK23040306 00	
アスファルト舗装版							A=1, B=1, E=1	
アスファルト舗装版厚15cm以下							-	
	9	m					単第0 -0021 表	060510
舗装版破砕							Y1E01120603 (レベル4)	
							, ,	
		m2						
舗装版破砕							SPK23040305 00	
アスファルト舗装版							A=1, B=1, C=2, D=1, F=1, G=1	
障害無し 舗装版厚15cm以下								
THE WAY OF HIS POSITION OF THE PROPERTY OF THE	860	m2					単第0 -0022 表	060510
舗装版破砕							SPK23040305 00	0000.
コンクリート舗装版							A=2,B=1,C=2,D=1,F=1,G=1	
障害無し 舗装版厚15cm以下								
THE MILE OF THE PERSON OF THE	950	m2					単第0 -0023 表	060510
運搬処理工							Y1E011216 (レベル3)	
							(* * ***)	
		一式						
							Y1E01121601 (レベル4)	
700.00							(* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
		m3						
							SPK23040152 00	
Co(鉄筋)構造物とりこわし							A=2,B=1,C=2,D=25,E=1	
DID区間有り 運搬距離5.7km以下(3.3km超)					1		[,,,,	
- 1.5 [-3/3 5 ~ 2.113x 5 [-3]2 1.11411 (0.10141)	4	m3					単第0 -0024 表	060510
殼運搬		0					SPK23040152 00	33331
Co(無筋)構造物とりこわし							A=1, B=1, C=2, D=44, E=1	
DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)								
- 12 - 13 7 × 213× 2013× 7 (0.000)	176	m3					単第0 -0025 表	060510
	10	0					SPK23040152 00	223011
舗装版破砕							A=3, B=3, C=2, D=42, E=1	
DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	<u> </u>							
	35	m3					単第0 -0026 表	060510

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

数量	単位	単	価	金	額	備	考
						SPK23040410 00 A=1, B=2, C=1	
0.3	t					単第0 -0027 表	060510
						#0041 C=投棄料	
	一式						
						TTV0438 00	
04	+						060510
01	· ·					TTV0439 00	
414	t					-	060510
						TTV0440 00	
10	†					-	060510
						TTU0052 00	
0.3	+					-	06051
0.3						Y1E0115 (レベル2)	
	— <del>- </del>					-	
	<b></b>					Y1E011506 (レベル3)	
	— <del>†</del>					-	
						Y1E01150601 (レベル4)	
						-	
	0.3 81 414 10	0.3 t —式 —式 —10 t	0.3 t	0.3 t  -武  81 t  414 t  10 t  -元  -元  -元  -元  -元  -元  -元  -元  -元  -	0.3 t  - 式  81 t  414 t  10 t  - 式  - 元  - 元  - 元  - 元  - 元  - 元  -	0.3 t   81 t  414 t  10 t	SPK23040410 00   A=1,B=2,C=1   単第0 -0027 表   一式   単第0 -0027 表   #0041   C=投棄料   一式   TTV0438 00   10 t   TTV0440 00   10 t   TTU0052 00   0.3 t   Y1E011506 (レベル2)   一式   Y1E01150601 (レベル3)   -式   Y1E01150601 (レベル3)

費目・工種・施工名称など	数量	単 位	単	価	金	額	備	考
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h)							S1050031 00 A=1,B=1	
作業時排水	34	日					単第0 -0028 表	060510
排水ポンプ設置・撤去工							S0812 00 -	
	1	箇所					単第0 -0031 表	060510
交通管理工							Y1E011521 ( \(\nabla \cdot \mathbb{l} \lambda \).	
		一式						
交通誘導警備員							Y1E01152101 (\(\nabla \cdot \mathbb{l} 4\)	
		人						
交通誘導警備員B							R0369 00	
	36	人						060510 1
* 直接工事費 * *								
技術管理費							Z0006	
平板載荷試験 50KN以内(載荷板にかかる実荷重)							W0001	
建設物価24.5 P 868	1	箇所						
現場環境改善費							Z0012	
04 ***** 0400 40								

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単	 金	額	備	 考
共通仮設費				•	 	- FA	1115	
**共通仮設費計**								
* * 純工事費 * *								
江上于县								
見場管理費								
* * 工事原価 * *								
一般管理費率								
契約保証費								
60 ΦΣΤΠ ## ÷1.								
一般管理費計								
* * 工事価格 * *								

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

鳥取県

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単	価	金	額	備	
* * 消費税相 当額 * *	**		<u> </u>	<u> </u>	IЩ	312	нл	rm.	-5
* * 工事費計 * *									
04 ****** 0400 40									

#### 2号小型重力式擁壁

科目内訳表

科目内訳0001号表

G0002 10 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 老 小型擁壁 SPK23040069 00 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満 A=2, B=2, D=2, E=1, F=1, G=1 18-8-40BB 基礎砕石有り 3.069 単第0-0001 表 m3 化粧型枠 SPK23040157 00 1.6 単第0-0002 表 m2 化粧型枠材料費 W0001 TSS-147、900×900、石乱積み 見積 1.6 m2 \* \* \* 合計 \* \* \* 10 m \*\*\* 単位当たり \*\*\* m

04-\*\*\*\*-0406 -40

鳥取県

#### 4号小型重力式擁壁

科目内訳表

G0004

科目内訳0002号表

10 m 当り

* T & * * !	¥h 🗏	<u> </u>		/ <b>T</b>		10 m 当り   備 考
施工名称など	数量	単位	単	価	金額	
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満						SPK23040070 00 _A=1,B=2,D=2,E=1,F=1,G=1,H=1
基礎砕石有り 均しCo無し						N=1, D=2, D=2, E=1, F=1, U=1, N=1
<b>全能性自由り 2000無0</b>	11.031	m3				単第0 -0003 表
化粧型枠	111.001					SPK23040157 00
						A=1
	10.3	m2				単第0 -0002 表
化粧型枠材料費						W0001
TSS-147、900×900、石乱積み						
l contraction of the contraction	40.0					
見積	10.3	m2				
* * * 合計 * * *						
	10	m				
	10					
* * * 単位当たり * * *						
	1	m				

#### 5号小型重力式擁壁

科目内訳表

G0005

科目内訳0003号表

10 m 当1)

施工名称など	数 量	単位	単	i 金	10 m 当じ 額 備 考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満	<u> </u>	十 1五	<u>+ 1</u> 2	1 312	SPK23040070 00 A=1,B=2,D=2,E=1,F=1,G=1,H=1
基礎砕石有り 均しCo無し	12.077	m3			単第0 -0003 表
化粧型枠					SPK23040157 00 A=1
	11.2	m2			単第0 -0002 表
化粧型枠材料費 TSS-147、900×900、石乱積み					W0001
見積	11.2	m2			
* * * 合計 * * *	10	m			
1. 1. 1. W 4. W 4. 10 1 1.					
* * * 単位当たり * * *	1	m			
		1			

#### 1号重力式擁壁

G0006

#### 科目内訳表

科目内訳0004号表

GW15 10 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 老 重力式擁壁 SPK23040070 00 擁壁平均高さ1m超2m未満 A=1, B=2, D=2, E=1, F=1, G=1, H=1 基礎砕石有り 均しCo無し 15.47 単第0 -0003 表 m3 化粧型枠 SPK23040157 00 36.822 単第0-0002 表 m2 化粧型枠材料費 W0001 TSS-147、900×900、石乱積み 見積 36.822 m2 \* \* \* 合計 \* \* \* 10 m \*\*\* 単位当たり \*\*\* m

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

鳥取県

#### 2号重力式擁壁

G0007

#### 科目内訳表

科目内訳0005号表

GW15 10 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 老 重力式擁壁 SPK23040070 00 擁壁平均高さ1m超2m未満 A=1, B=2, D=2, E=1, F=1, G=1, H=1 基礎砕石有り 均しCo無し 7.142 単第0 -0003 表 m3 化粧型枠 SPK23040157 00 22.663 単第0-0002 表 m2 化粧型枠材料費 W0001 TSS-147、900×900、石乱積み 見積 22.663 m2 \* \* \* 合計 \* \* \* 10 m \*\*\* 単位当たり \*\*\* m

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

鳥取県

#### コンクリート舗装工

科目内訳表

科目内訳0006号表 G0010 目地材共 t=10cm 10 施工名称など 数 量 単位 価 金 額 備 考 コンクリート SPK23040154 00 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB A=1, B=2, C=3, F=2, J=1, K=1 バックホウ(クレーン機能付)打設 単第0 -0004 表 m3 目地板 F0000000111 00 瀝青質板 厚10mm 建設物価24.5P225 0.13 m² \* \* \* 合計 \* \* \* m² 10 \*\*\* 単位当たり \*\*\* m²

04-\*\*\*\*\*-0406 -40

鳥取県

#### コンクリート舗装工

科目内訳表

G0011

科目内訳0007号表

t=10cm	<u></u> 目地材	·共				10 ㎡ 当り
	<u>施工名称など</u> コンクリート	数量	単位	単 価	金額	横    考
	コンクリート					SPK23040154 00
	無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設					A=1,B=2,C=3,F=2,J=1,K=1
	ハックホリ(クレーン機能付)打設	2	m3			単第0 -0004 表
	目地板		IIIO			F0000000111 00
	瀝青質板 厚10mm					
			2			
	建設物価24.5P225	0.4	m²			
	* * * 合計 * * *					
		10	m²			
	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +					
	* * * 単位当たり * * *	1	m²			
		I	111			

#### 施工単価表

単第0 -0001 表

当り

頁0-0020

小型擁壁 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満

3.19%

労務構成比:

機械構成比:

SPK23040069

18-8-40BB 基礎砕石有り

78.63% 材料構成比: 18.18% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

		ヤイ1再/J& Lし ・	11-21 11-11-12-12		
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
「ックホウ(クローラ型)			バックホウ(クローラ型)		MTPC00145
後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2011 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.56%		後方超小旋回・超低騒音・C機能付・排2011 山積0.45/平積0.35m3		MTPT00145
この他(機械)			その他(機械)		EK009
<b>型わく工</b>	25.57%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	23.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
二木一般世話役	9.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
<b>持殊作業員</b>	2.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	17.49%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
W7600%以下 圣油 小型ローリー(パトロール給油)	0.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

#### SPK23040069 施工単価表 #第0 -0001 表

頁0-0021

当り

幾械構成比:	3.19%	労務構成比:	78.63% 材	<sup> </sup>  料構成比: 18.1	8% 市場単位	<b>西構成比:</b>	0.00%	標準単価:	
代 表	3.19% 機 労 材	規格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機	労 材 規	格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)					その他(材料)		格(東京地区)		EZ009
積算単価					積算単価				E9999
A=2	擁壁平均高:	さ0.6m以上0.8m未満	<b>5</b>		B=2	18-8-40BB			
D=2	基礎砕石有	l) 			E=1	均しCo無し			
F=1	一般養生・特	孫養生(練炭)			G=1	-			

化粧型枠

# 

00.00% 材	料構成比: 0.0	0% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
46.99%		型わく上		RTPC00010 RTPT00010
25 00%		普通作業員		RTPC00002
25.08%				RTPT00002
		土木一般世話役		RTPC00009
9.24%				RTPT00009
		<b>その</b> 他(学路)		ER009
				LIVOOS
		積算単価		EP001
	構成比	構成比 単価(積算地区) 46.99% 25.08%	構成比 単価(積算地区) 代 表 機 労 材 規 格(東京地区) 型わく工 46.99% 普通作業員 25.08% 土木一般世話役	構成比     単価(積算地区)     代表機労材規格(東京地区)       46.99%     型わく工       25.08%     普通作業員       3.24%     土木一般世話役       その他(労務)

# SPK23040070 施 工 単 価 表 単第0 -0003 表

当り

頁0-0023

重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し

機械構成比: 1.80%		6% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
代表機労材規格 構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 1.339 圧送能力90~110m3/h		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)		その他(機械)		EK009
普通作業員 24.929		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わくエ 16.229		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役 5.579		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員 1.089		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)		その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 32.389 W/C60%以下		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー (パトロール給油) 0.219		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

## SPK23040070 施 工 単 価 表 単第0 -0003 表

当り

頁0-0024

重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石有り 均しCo無し

幾械構成比: 1.80% 労務構成比:	を延呼行行りず65.54% 材	<b>†料構成比: 32.6</b> 6	6% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	1113 =
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
			<b>積算単価</b>		E9999
(B) 异千   山			(19年中)四		Laaaa
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満			B=2 18-8-40BB		
D=2 基礎砕石有り			E=1 均しCo無し		
F=1 一般養生			G=1 圧送管延長距離無し		
H=1 -					

SPK23040154 施工単価表 #第0 -0004 表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 当り バックホウ(クレーン機能付)打設 37.95% 材料構成比: 57.73% 市場単価構成比: 標準単価: 0.00% 代表機 労材規格 備考 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 構成比 単価(東京地区) <賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) KTPC00006 バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t 4.08% [クローラ型クレーン付] KTPT00006 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t その他(機械) その他(機械) EK009 特殊作業員 RTPC00001 特殊作業員 11.26% RTPT00001 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 RTPT00002 10.14% 土木一般世話役 土木一般世話役 RTPC00009 RTPT00009 7.41% 特殊運転手 運転手(特殊) RTPC00006 6.90% RTPT00006 その他(労務) その他(労務) ER009 レディーミクストコンクリート 生コンクリート TTPC00003 高炉 18-8-20(25) 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 55.58% TTPT00343 W/C60%以下 軽油 軽油パトロール給油 TTPC00013 小型ローリー (パトロール給油) 2.03% TTPT00013

当り

コンクリート

## SPK23040154 施工単価表 #第0 -0004 表

市場単価構成比: 0.00% 煙進単価・

機械構成比:	4.32%	7.95% 权	「料備放比: 5/./	73% 巾塚早14	構放比:	0.00%	標準単1111:		
代表	機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機	労 材 規	見 格(東京地区)	標準単価:	備	考
その他(材料)				その他(材料)		- 18(-1	(	EZ009	
				C 07 16 (17) 117)				L2003	
積算単価				積算単価				E9999	
				1只 <del>开    </del>				L3333	
A=1	無筋・鉄筋構造物			B=2	バックホウ	フ(クレーン機能付)打	<u></u> <b>☆</b>		
C=3				F=2	一般養生	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	H.X		
	18-8-25(20)BB				一放食土	<b>=</b>			
J=1	-			K=1	- (全ての費	[用)			
1									
1									
1									
1									

## SPK23040001 施 工 単 価 表 単第0 -0005 表

頁0-0027

土砂 オープンカット 押土無し 機械構成比: 45.14% 学務構成比:

掘削

障害無し 5,000m3未満 34,64% 材料構成比: 20,22% 抽准出/用。 古担労価様式と・ 0.00%

機械構成比: 45.14% 労務構成比:	34.64% 材	料構成比: 20.2		標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)			バックホウ(クローラ型)		MTPC00128
標準型・超低騒音型・排3	45.14%		標準型・超低騒音型・排3		MTPT00128
山積0.8/平積0.6m3			山積0.8/平積0.6m3		
4+T4\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			<b>、字キー イ /4+74、</b>		DTDOOOOO
特殊運転手	0.4 0.40/		運転手(特殊)		RTPC00006
	34.64%				RTPT00006
  軽油			軽油パトロール給油		TTPC00013
***''    小型ローリー(パトロール給油)	20.22%		¥±/山/ヾ1 ロ		TTPT00013
	20.22/0				111 100010
<b>積算単価</b>			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 オープンカット		
C=2 押土無し			D=1 障害無し		
E=3 5,000m3未満					

## SPK23040004 施 工 単 価 表

単第0 -0006 表

頁0-0028 m3 当り

路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満 機械構成比:

満 ○ 0.75% - 労務構成比: 98.99%

材料構成比:

0.26%

市場単価構成比:

0.00%

1 M3 ≦ 煙進単価・

	98.99% <b>秋</b>	「科構成比: 0.2		0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材	規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式)			振動ローラ(舗装用)			KTPC00008
質量0.8~1.1t	0.75%		[ハンドガイド式 <sup>´</sup> ]			KTPT00008
32200			質量0.8~1.1t			
			<u>Q</u>			
						RTPC00002
日四十未見	90.32%		自地作来只			
	90.32%					RTPT00002
特殊作業員			特殊作業員			RTPC00001
	8.67%					RTPT00001
軽油			軽油パトロール給油			TTPC00013
小型ローリー(パトロール給油)	0.26%		12			TTPT00013
	0.20%					111 100010
   積算単価						EP001
			作字字			EPUUT
A=1 施工幅員2.5m未満						

SPK23040004 施工単価表 #第0 -0007 表

路体(築堤)盛土

当り 施工幅員4.0m以上 施工数量10.000m3未満 障害無し 標準単価: 材料構成比: 16.57% 市場単価構成比: 0.00% 64.69% 備考 代表機労材規格 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 構成比 単価(東京地区) <賃>ブルドーザ <賃>ブルドーザ KTPC00036 湿地 7t級 湿地.7t級 KTPT00036 11.51% 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音 <賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 振動ローラ(土工用) KTPC00058 [フラット・シングルドラム型] KTPT00058 質量11~12t 7.23% 質量11~12t 特殊運転手 運転手(特殊) RTPC00006 43.87% RTPT00006 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 20.82% RTPT00002 軽油 軽油パトロール給油 TTPC00013 小型ローリー (パトロール給油) TTPT00013 16.57% 積算単価 積算単価 EP001 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 A=3 B=1 C=1障害無し

## SPK23040005 施 工 単 価 表

頁0-0030

当り

単第0 -0008 表 路床盛土 施工幅員2.5m未満 機械構成比: 0.86% **学黎構成比・** 98 84% 材料構成と・ 0 30% 市場単価構成と・ 0.00% 煙淮 単価・

	8.84% 杉	<b>材料構成比: 0.3</b> 0		0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材夫	見格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式)			振動ローラ(舗装用)			KTPC00008
質量0.8~1.1t	0.86%		[ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t			KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.92%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.30%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価			EP001
A=1 施工幅員2.5m未満						

SPK23040005 施 工 単 価 表 施工数量10,000m3未満 障害無し

路床盛土 施工幅員4.0m以上

単第0 -0009 表

当り

機械構成比: 19.31%	63.43% 材	料構成比: 17.2	6% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)		単価(東京地区)	備考
< <b>賃&gt;ブルドーザ</b> 湿地 7t級	9.95%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11~12t	9.36%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	43.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	17.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価 			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

## SPK23040015 施 工 単 価 表 単第0 -0010 表

当り

頁0-0032

床掘り 土砂 標準機械構成化・

無し 障害無し お粉棒はよ 抽准出/ () 。 古担当価雄式 4.

	無し 障舌無し				'	113 37
機械構成比: 24.08%	50.56% 材	料構成比: 25.3	6% 市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規	格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型)			バックホウ			KTPC00018
山積0.8m3(平積0.6m3)	24.08%		クローラ型			KTPT00018
, , , ,			山積0.8m3(平積0.6m3)			
			運転手(特殊)			RTPC00006
13/1/2274 3	50.56%		Z=74 3 (10/M)			RTPT00006
	30.30%					K11 100000
  軽油			軽油パトロール給油			TTPC00013
	05 00%		11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年			
小型ローリー(パトロール給油)	25.36%					TTPT00013
1= 65 以 /II			1=55以下			ED004
積算単価			積算単価			EP001
1 -1						
A=1			B=1 標準			
C=1 無し			D=1 障害無し			
E=1 -(全ての費用)						
I and the second	1				ı	

## 施工単価表

単第0 -0011 表

頁0-0033

埋戻し 最大埋戾幅1m未満 当り 機械構成比: 労務構成比: 90.52% 材料構成比: 3.47% 市場単価構成比: 標準単価: 6.01% 0.00% 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 備考 代表機労材規格 単価(東京地区

バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 5.33%		MTPC00010 MTPT00010
山積0.45/平積0.35m3 <賃>タンパ(ランマ)	山積0.45/平積0.35m3 タンパ及びランマ	KTPC00020
質量60~80kg 0.68%	質量60~80kg	KTPT00020
普通作業員 54.90%	普通作業員	RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員 27.09%	特殊作業員	RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手 8.53%	運転手(特殊)	RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油) 2.50%	軽油パトロール給油	TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド 0.97%	ガソリンレギュラースタンド	TTPC00014 TTPT00014
<b>積算単価</b>	積算単価	EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満	D=1 -(全ての費用)	

## SPK23040020 施工単価表 #第0 -0012 表

当り

頁0-0034

最大埋戻幅1m以上4m未満 83.03% 材料構成比: 5 26% 市場単価構成比・ 0 00% 煙進単価 ·

機械構成比: 11.71%	83.03% 材料	工		IIIS = IV
代表機労材規格	構成比	平備成比: 3.20% 印場半価構成比: 0.00% 単価(積算地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)	作り入しし		羊叫(朱赤地区)	MTPC00014
バラッホラ(ラローラ <u>量)</u>   標準型・排2	9.99%			MTPT00014
信字室 142   山積0.8/平積0.6m3	9.99/0	山積0.8/平積0.6m3		WIFT00014
山作(0.0/十/頁(0.0III)		山(長0.0/ 十/長0.003		
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式)		振動ローラ(舗装用)		KTPC00008
「質量0.8~1.1t	1.62%	「ハンドガイド式]		KTPT00008
貝里0.0 1.11	1.02/0	[パントガート25]   質量0.8~1.1t		K11 100000
		英里0.0 1.1t		
<賃>タンパ(ランマ)		タンパ及びランマ		KTPC00020
質量60~80kg	0.10%	質量60~80kg		KTPT00020
g = cong	011070	A TOOLS		
普通作業員		普通作業員		RTPC00002
	51.56%			RTPT00002
特殊作業員		特殊作業員		RTPC00001
	22.78%			RTPT00001
特殊運転手		運転手(特殊)		RTPC00006
	8.69%			RTPT00006
│ │ │ ★▽○由		å₹åh /° k  □       // 4∆åh		TTDC00040
軽油	5.12%	軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
小型ローリー(パトロール給油)	5.12%			117100013
ガソリン		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014
ルギュラー スタンド	0.14%	7377771		TTPT00014
	0.14/0			111 100017
				EP001

埋戻し

## SPK23040020 施工単価表 #第0 -0012 表

頁0-0035

最大埋戻幅1m以上4m未満 83.03% 材料構成比:

当り

機械構成比: 11.71%	3.03% 材	  料構成比: 5.2	6% 市場単価	i構成比: (	0.00%		IIIS	ヨワ
機械構成比: 11.71% 労務構成比: 8 代表機 労材規格 A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満	構成比	単価(積算地区)	代 表 機	労材規格 -(全ての費用)	i(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
A=3 最大埋戾幅1m以上4m未満			D=1	- (全ての費用)				

埋戻し

基面整正

SPK23040017 施工単価表 #第0 -0013 表 1

m2 当り

頁0-0036

標準単価: 代 表 機 労 材 規 格 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 RTPT00002 100.00% 積算単価 EP001 積算単価

単第0 -0014 表

頁0-0037

当り

下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm1層施工

RC-30

			% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転 <del>手</del>	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
持殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 - 小型ローリー(パトロール給油)	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

当り

頁0-0038

下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm1層施工

RC-30

単第0 -0014 表

機械構成比: 5.91%	.41% 材	料構成比: 22.6	8% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	2
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
<b>積算単価</b>			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

単第0 -0015 表

頁0-0039

当り

全仕上り厚200mm 1層施工 RC-40 船着場部 1 機械構成比: 71.41% 材料構成比: 22.68% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

幾械構成比:  5.91%	71.41% 材料構成比	: 22.68% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比 単価(	[積算地区] 代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型)		小型バックホウ		C00001
山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%	[クローラ型]	KTP	T00001
		山積0.11m3(平積0.08m3)		
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型)		振動ローラ(舗装用)	KTF	C00009
質量3~4t	2.68%	[搭乗式コンバインド型]		T00009
		質量3~4t		
その他(機械)		その他(機械)	EKC	100
			LNC	109
並泽作光昌		*************************************	DTI	000000
普通作業員	29.93%	普通作業員		C00002 T00002
	20.00%			100002
<b>持殊運転手</b>	05.00%	運転手(特殊)		2C00006
	25.29%		KIF	PT00006
持殊作業員		特殊作業員		C00001
	14.12%		RTF	T00001
その他(労務)		その他(労務)	ERC	009
		( - (		
再生クラッシャーラン		再生クラッシャーラン	TTE	C00008
RC-40	20.42%	RC-40		T00352
	201127	[標準数量]全仕上り厚100mm		
軽油	0.00%	軽油パトロール給油		C00013
小型ローリー(パトロール給油)	2.20%			T00013
	The state of the s	1		

下層路盤(歩道部)

単第0 -0015 表

下層路盤(歩道部) 全仕上り厚200mm 1層施工 機械構成比: 501%

RC-40

当り

頁0-0040

<b>主江エリ厚 4 0</b> 継域構成 14・	5.91%	71.41% 材	·料構成比: 22.6	加有場的 8% 市場単価構成比: 0.00%		mZ ヨリ
代表	5.91%	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地	也区) 単価(東京地区)	備考
その他(材料)	IM 23 113 796 1H	114772 20	一一四(1只 <del>开</del> 70匹)	その他(材料)	<u> </u>	EZ009
積算単価				積算単価		E9999
A=200	全仕上り厚(mm)			B=4 RC-40		
D=1	- (全ての費用)					

施工単価表

防護柵設置工(Gp) コンクリート建込 <u>塗装品 Gp-Cp-2B</u> 名 称 ・ 規 格 な ど

SS000133 [規]20m未満

頁0-0041 単第0 -0016 表 額

日かんもると	女 里	부	半川	立	
ガードパイプ設置工(塗装) コンクリート建込 Cp-2B	1.000	m			TS489
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 塗装品_Gp-Cp-2B D=1 - F=1 -			B=3 [規]20m E=1 - G=1 -	未満	
H=1 -					

施工単価表

横断・転落防止柵 コンクリート建込

単第0 -0017 表

<u>ーム式・パネル式 [規]100m未満 材料</u>	·費(各種)	774 / <del>7-</del>	274	/ <b>T</b>		±∓	/ <del>±</del>	
名称・規格など	数量	単位	単	価	金	額	備	考
横断・転落防止柵設置 ビーム式・パネル式 コンクリート建込用	1.000	m					TSA17	
転落防止柵 2.3×950×3,000、縦格子型 XTC-211相当	1.000	m					F0000000100 建設物価5月P245	
諸雑費	1	一式					#91	
* * * 単位当たり * * *	1	m						
A=1 ビーム式・パネル式 C=100 【F】材料費(m) F=1 -			B=13 D=2 G=1	材料費( [規]100 -	各種) m未満			

施工単価表

防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去

単第0-0018 表

<u> </u>	,C(支柱間隔4m)					1	m 늴	<u>当り</u>
│ 名称・規格など	,C(支柱間隔4m) 数 量	単位	単 価	金額	備		考	
│ガードレール撤去工					TS181			
Gr-A・B・C-4E 土中建込用	1.000	m						
<b>諸雑費</b>					#91			
	1	一式						
* * * 単位当たり * * *	1	m						
A=1 土中建込			B=2 A,B,C(3	支柱間隔4m)				
C=1 -			D=1 -	121-3716)				
								$\neg$
								$\dashv$
								$\dashv$
								=
I	1	I .						- 1

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工

SDT00031

単第0 -0019 表

機械施工	30100031	<i>,,</i> ,	<i>,</i>	, ,,,,,	4 ~		半年0-0019 农	1 m3	当り
│ 名称・規格など	数量	単位	単		金	額	備		
昼間_無筋構造物【手間のみ】   機械施工   時間的制約なし	1.000	m3	·				TDT001561	Ū	
諸雑費	1	一式					#91		
*** 単位当たり ***	1	m3							
A=1 昼間施工 C=2 低騒音・低振動対策			B=1 D=1	機械施工時間的制	I 削約なし				

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工

SDT00033

単第0-0020 表

機械施工	30100033	, ,,,	<i>,</i> —	, , , ,	4 6		半年0-0020 农	1 m3	当り
│ 名称・規格など	数量	単位	単		金	額			
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】   機械施工   時間的制約なし	1.000	m3					TDT001573	·	
諸雑費	1	一式					#91		
   * * * 単位当たり * * *	1	m3							
A=1 昼間施工 C=2 低騒音・低振動対策			B=1 D=1	機械施] 時間的制	L 削約なし				

# SPK23040306 施 工 単 価 表 単第0 -0021 表

頁0-0046

舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下 55,50% 材料構成け・ 38,45% 当り 抽准出/曲. **兴级**摆式比: 古担労価様式は・ 0.00%

橘構成比: 6.05% 労務構成比:		: 38.45% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:
代表機労材規格	構成比 単価(	積算地区) 代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区) 備 考
コンクリートカッタ		コンクリートカッタ	MTPC00056
バキューム式・湿式	4.09%	バキューム式・湿式	MTPT00056
切削深20cm級ブレード径 56cm		切削深20cm級ブレード径 56cm	
その他(機械)		その他(機械)	EK009
寺殊作業員	19.28%	特殊作業員	RTPC00001 RTPT00001
上木一般世話役	9.90%	土木一般世話役	RTPC00009 RTPT00009
<b>普通作業員</b>	9.90%	普通作業員	RTPC00002
	8.33%		RTPT00002
その他(労務)		その他(労務)	ER009
コンクリートカッタ(ブレード)		コンクリートカッタブレード	TTPC00015
径22インチ(550mm)	35.21%	自走式切断機用 径56cm(22インチ)	TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%	ガソリンレギュラースタンド	TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)		その他(材料)	EZ009

SPK23040306 施 工 単 価 表 単第0 -0021 表

頁0-0047

m 当り

舗装版切断

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

標準単価: 代 表 機 労 材 規 格 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 備考 構成比 単価(東京地区) 積算単価 積算単価 EP001 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下 A=1 B=1 E=1 -(全ての費用)

#### 施工単価表

単第0 -0022 表

当り

頁0-0048

舗装版破砕 アスファルト舗装版

SPK23040305

障害無し 舗装版厚15cm以下

		「11円/12し・ /・0		1示十十1叫・	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	一 代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
「ックホウ用アタッチメント			バックホウ用アタッチメント		MTPC00051
コンクリート圧砕装置(大割機)	23.02%		コンクリート圧砕装置(大割機)		MTPT00051
開口幅735~850mm破砕力550~980kN			開口幅735~850mm 破砕力550~980kN		
賃>バックホウ(クローラ型)			バックホウ		KTPC00004
山積0.45m3(平積0.35m3)	9.29%		[クローラ型・排ガス対策型(第2次)]		KTPT00004
1,220 ( 1,220 ( 20.00)			山積0.45m3(平積0.35m3)		
			I izer ieme († izereeme)		
<b>持殊運転手</b>			運転手(特殊)		RTPC00006
	26.80%		~133 (1374)		RTPT00006
	20.00%				
音通作業員			普通作業員		RTPC00002
	23.59%				RTPT00002
-木一般世話役			土木一般世話役		RTPC00009
	9.71%				RTPT00009
Yama			軽油パトロール給油		TTPC00013
小型ローリー(パトロール給油)	7.59%				TTPT00013
<b>責算単価</b>			<b>積算単価</b>		EP001
A=1 アスファルト舗装版			B=1 障害無し		
C=2 騒音振動対策必要			D=1 舗装版厚15cm以下		
F=1 積込作業有り			G=1 -(全ての費用)		

#### 施工単価表

単第0 -0023 表

頁0-0049 当り

舗装版破砕 コンクリート舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

コンソリー「研衣似	呼古無し 神衣が		1 + 2 + 11 / m	Z =  1
幾械構成比: 31.43%		料構成比: 7.60% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント		バックホウ用アタッチメント		MTPC00051
コンクリート圧砕装置(大割機)	22.13%	コンクリート圧砕装置(大割機)		MTPT00051
開口幅735~850㎜破砕力550~980kN		開口幅735~850mm 破砕力550~980kN		
				L/TD000001
<賃>バックホウ(クローラ型)	0.000	バックホウ		KTPC00004
山積0.45m3(平積0.35m3)	9.30%	[クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPT00004
特殊運転手				RTPC00006
	26.85%			RTPT00006
				RTPC00002
	23.64%			RTPT00002
				RTPC00009
	10.48%			RTPT00009
 軽油		 軽油パトロール給油		TTPC00013
小型ローリー(パトロール給油)	7.60%			TTPT00013
				EP001
A=2 コンクリート舗装版		B=1 障害無し		
C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り		D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

SPK23040152 施 工 単 価 表

殼運搬

単第0-0024 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし 機械構成比: 42.35% 労務構成比:	DID区間有り 運搬距離5.7k 42.40% 材料構成比:	km以下(3.3km超)	7024 - 72 1 標準単価:	m3 当!
代表機労材規格 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	単価(東京地区)	備 考 MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%	運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.25%	軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
<b>積算単価</b>		積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)		B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

SPK23040152 施工単価表 DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし

単第0 -0025 表

当り

幾械構成比: 42.35%	42.40% 材	料構成比: 15.2	5% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			看算単価 		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

SPK23040152 施 工 単 価 表 単第0 -0026 表

DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超) 37.51% 材料構成比: 16.92% 市場単価構成比:

当り

端衣似似件 機械集成化・ 45.570 光象集成化・		がはませい。3KIIIVA ト(0		抽淮出/市。	m3 = 17
機械構成比: 45.57% 労務構成比: 分務構成比:	37.51% 材 構成比	料構成比: 16.9 単価(積算地区)	2% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	備考
代表機労材規格	伸ルルし	半训(惧异地区)	代表機労材規格(東京地区)	半洲(宋尔地区)	
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]	45 570/		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]		MTPC00018T1
10t積級	45.57%		10t積級		MTPT00018T1
(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		
40.57			VIII.		
一般運転手			運転手(一般)		RTPC00007
	37.51%				RTPT00007
軽油			軽油パトロール給油		TTPC00013
小型ローリー (パトロール給油)	16.92%				TTPT00013
積算単価			<b>積算単価</b>		EP001
A=3 舗装版破砕			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装	版厚15cm以下)	
C=2 DID区間有り			D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超		
E=1 -(全ての費用)				<b>,</b>	
(± € 5 € 7.13)					

#### 施工単価表

単第0 -0027 表

当り

頁0-0053

現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離1.5km以下

	19連放此離1. 32.66% 材		3% 市場単価構成比: 0.00%		ι ∃'
代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック		( =/	トラック	,, (	MTPC00154
クレーン装置付	14.21%		クレーン装置付		MTPT00154
ベーストラック2t級吊能力2.9t			ベーストラック2t級吊能力2.9t		
特殊作業員	44 000/		特殊作業員		RTPC00001
	41.66%				RTPT00001
			運転手(特殊)		RTPC00006
	41.00%				RTPT00006
47.1			#721 ug 1 u /A21		
軽油	2 420/		軽油パトロール給油		TTPC00013
小型ローリー (パトロール給油)	3.13%				TTPT00013
<b>積算単価</b>			<b>積算単価</b>		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊			B=2 DID区間有り		
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=1 片道運搬距離1.5km以下			B=2 DID区间有リ		
O=1   月   巨建					

S105003

単第0-0028 表

ホンフ 建筑 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作	第時排水	,, <u>,</u>		' '-	, v,		<del>年为0-0020 12</del>	1 日	当「
名称・規格など	数量	単 位	単	価	金	額	備	<u>1</u> 日	
特殊作業員	0.140	人					RTPC00001		9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日					S9000045	単第0-0029	
# - 16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日					S9469	単第0-0030	
諸雑費 	3	%					#09		
* * * 単位当たり * * *	1	日							
A=1 排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1	作業時持	非水				

施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

単第0-0029 表

<u>口径150mm,揚程10m 7.</u>	5kw	_						1	日	当り
名称・規格など	数量	単位	単	価	金 額		備		考	
<賃>工事用水中ポンプ	4 20	#=-				KR0908				
150mm 出力7.5kW 揚程10m程度	1.20	供用日								
諸雑費						#91				
	1	一式								
* * * 単位当たり * * *	1	日								
A=3 口径150mm,揚程10m			B=1.2	機械賃制	料数量(供用日/日)					

施工単価表

機-16\_発動発電機運転

単第0-0030 表

ディーゼル25kVA 排出	ガス対策型2次基	<b>基準</b>					1	日	<u>当り</u>
ディーゼル25kVA 排出 名 称 ・ 規 格 な ど	ガス対策型2次基 数 量	単位	単	価	金 額			考	
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	22.00	L				TTPC00013			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力25kVA	1.20	供用日				KR020003			
諸雑費	1	一士				#91			
*** 単位当たり ***	1	日							
A=6 ディーゼル25kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=22 D=3	燃料消費 排出ガス	貴量(L/日) ス対策型2次基準				

排水ポンプ設置・撤去工

機-28\_バックホウ運転(賃料)

\* \* \* 単位当たり \* \* \*

クレーン付2.9t吊\_山積0.8m3

土木一般世話役

特殊作業員

普通作業員

諸雑費

#### 施工単価表

頁0-0057 単第0 -0031 表 S0812 箇所 当り 名称・規格など 数 量 単位 単 価 金 額 老 RTPC00009 0.500 人 RTPC00001 人 0.100 RTPC00002 人 2.000 S9035 単第0-0032 表 日 0.500 #91 一式 箇所 1

施工単価表

幾-28_バックホウ運転(賃料) 7レーン付2.9t吊_山積0.8m3 名称・規格など	\$9035	bi	也上	单位	入表		単第0 -0032 表	1	日	-0058 当!
名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単	価	金	額	備		考	
特殊運転手	1.00	人					RTPC00006			
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	65.00	L					TTPC00013			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.16	供用日					KTPC00006			
諸雑費	1	一式					#91			
*** 単位当たり ***	1	日								
A=12 クレーン付2.9t 吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=65 D=1.16	軽油消 <b>聲</b> 機械賃料	量(L/日)  数量(供用	日/日)				

	* \$		量 総	括	表			
工事区分	工 種	種別	細別	規格	単位	数量	摘  要	Λ <sup>E</sup> I
道路改良					式	1		
	道路土工				式	1		
		掘削工			式	1		
			掘削	砂質土	m 3	26. 8		
		盛土工			式	1		
			路床盛土	W<2.5, 購入土	m 3	10. 5		
				W≧4.0, 購入土	m 3	80. 4		
				W≧4.0,流用土	m 3	49. 0		
			路体盛土	W<2.5,流用土	m 3	7. 2		
				W≧4.0,流用土	m 3	10. 8		
		残土処理工			式	1		
			不足土		m 3	101.0		
	擁壁工				式	1		
		作業土工			式	1		
			床堀	砂質土	m 3	103. 0		
			埋戻	W<1.0	m 3	17. 2		
				1.0≦W<4.0	m 3	32. 7		
			基面整正		m 2	91.9		
		場所打擁壁工		0.011.40	式	1		
			2号小型重力式擁壁	SGW42 平均H=0.66m	m	13. 1		
			4号小型重力式擁壁	SGW69 平均H=1.53m	m	13. 7		
			5号小型重力式擁壁	平均H=1.62m	m	30. 2		
			1号重力式擁壁	平均H=1.70m	m	12. 7		
			2号重力式擁壁	GW15 平均H=1.52m	m	19. 1		
		コンクリート 舗装工	0:		式	1		
			(スロープ) 路盤	再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	m 2	38. 1		

	类	女	量 総	括	表		
工事区分	エ 種	種 別	細 別	規格	単位	数量	摘 要
			(スロープ) コンクリート版	粗面仕上げ t=10cm	m 2	38. 1	
			<u>コングリード版</u> (スロープ)	L-TOGIII	m Z	JO. 1	
			目地材	t=10mm	m 2	0. 5	
			(船着場)	再生クラッシャーラン			
			路盤	RC-40 t=20cm	m 2	101.8	
			(船着場) コンクリート版	粗面仕上げ t=20cm	m 2	101.8	
			(船着場)	t-200III	1112	101.0	
			目地材	t=10mm	m 2	4. 1	
	防護柵工				式	1	
		路側防護柵工			式	1	
		<b>始侧闪</b>		コンクリート用	工(	I	
			ガードパイプ	Gp-C-3E	m	12. 7	
		防止柵工			式	1	
			+= ++ n+ .	コンクリート用		F7.0	
			転落防止柵	総格子 GP H=1100	m	57. 8	
	構造物撤去工				式	1	
		防護柵撤去工			式	1	
				ガードレール	-		
			防護柵撤去	(土中用)	m	16. 3	
		構造物取壊しエ			式	1	
			コンクリート	N. 44-			
			構造物取壊し	鉄筋	m 3	4. 1	
				無筋	m 3	33. 6	
			舗装版切断	アスファルト t=4cm	m	9. 2	
			舗装版取壊し	アスファルト t=4cm	m 2	864. 3	
				コンクリート t=15cm	m 2	950. 3	
		運搬処理工			式	1	
				コンクリート殻	(t)	10. 3	
			殼運搬処理	鉄筋	m 3	4. 1	
				コンクリート殻	(t)	413.8	
				無筋	m 3 (t)	176. 1 81. 3	
				アスファルト殻	m 3	34. 6	
				スクラップ	(t)	0. 3	

### 土量配分表

砂質土 切 土 26.8 オープン掘削 26.8	発生土 砂質土 26.8							
		利用可能土 砂質土 74.4	盛二	± 157.9 m3	地山土量 土 砂 74.4 ×0.90=	締固め後 67.0	盛土内訳	67.0 m3
		作業残土 砂質土 47.6	路	₹ 139.9 <b>\$</b> 18.0			路 床 入 床	49.0 18.0 90.9 m3
	36 H- J	V 45. L			不足土(地L 土 砂 ( 157	山土量) .9 - 67	.0 )/0.90	
砂質土 床 掘 103.0 擁壁工 103.0	発生土 砂質土 103.0	必要土 土 砂 49.9 /0.90	= 55.4	埋 戻	49.9 m3 17.2 32.7		不足土 砂質土	101.0 m3
						'		

	道路土工数	量集計表	
名称	規格	単位 数 量	摘要
掘削工			
掘り	砂質土	m 3 26.8	
盛土工			
路床盛土	W<2.5, 購入土	m 3 10.5	
	W≧4.0, 購入土	m 3 80. 4	
	W≧4.0, 流用土	m 3 49.0	
路体盛土	W<2.5, 流用土	m 3 7. 2	
	W≧4.0, 流用土	m 3 10.8	
残土処理工			
不足土	砂質土	m 3 101.0	

#### 路土工数量計算書 道 (1/1) 修 正 掘削 修 正 単距離 測点 摘 要 距離 Α 1/2 距 ٧ 離 0.0 0.0 0.0 BNO. 0 10.0 1.6 8.0 BNO. 0+10. 000 10.0 0.80 10.0 11.0 BNO. 1 10.0 0.6 1.10 BN0. 1 BNO. 1+13. 0 0.60 7.8 13.0 13.0 0.6 使用 m3計 26.8

# 道路土工数量計算書

		坦	岭		• 女义	里点	l <del>昇</del>	青	,	1 /1)
20d F	24 UC ##	修正	路床	盛土(W	<2.5)	修正	路床	盛土(W		1/1)
測点	単距離	距離	Α	1/2	V	距離	Α	1/2	V	摘要
BNO. 0	0.0	0.0	2. 1	_	_	0. 0	0. 0	_	_	
BNO. 0+10. 000	10.0	10.0	0.0	1. 05	10. 5	10. 0	4. 3	2. 15	21. 5	
BNO. 1	10.0					10. 0	4. 8	4. 55	45. 5	
BNO. 1+13. 0	13. 0					13. 0	4. 8	4. 80	62. 4	BNO. 1 使用
計					m3 10.5				m3 129. 4	

#### 道 路 土工数 量計算書 (1/1) 路体盛土 (W≧4.0) 修 正 路体盛土 (W<2.5) 修 正 単距離 測点 摘 要 距離 1/2 距離 1/2 V Α V Α BNO. 0+10. 000 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.6 BNO. 1 10.0 10.0 0.4 0. 20 2.0 10.0 0.30 3.0 BNO. 1 BNO. 1+13. 0 13.0 13.0 0.4 0.40 5. 2 13.0 0.6 0.60 7.8 使用 m3m37. 2 合計 10.8

### 壁工数量集計 擁 表 単位 名 称 規格 数量 摘 要 作業土工 床堀 砂質土 m 3 103.0 埋戻 W < 1.017. 2 m332.7 1.0≦W<4.0 m 3 基面整正 91.9 m 2 場所打擁壁工 SGW42 2号小型重力式擁壁 平均H=0.66m 13. 1 m SGW69 4号小型重力式擁壁 13.7 平均H=1.53m m 5号小型重力式擁壁 平均H=1.62m 30. 2 m 平均H=1.70m 1号重力式擁壁 12.7 m GW15 2号重力式擁壁 平均H=1.52m 19.1 m

# 擁壁工作業土工集計表

	床掘埋戻埋戻		戻	基面	整正							
				〔土		(1.0		V<4.0	砂質			
名 称	延	長	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	単位数量	数量	摘	要
本線計算書より				103. 0		17. 2		32. 7				
2号小型重力式擁壁 SGW42	13.	m 1							0. 83	10. 9		
4号小型重力式擁壁 SGW69	13.	m							1. 34	18. 4		
5号小型重力式擁壁	30.	m							1. 39	42. 0		
1号重力式擁壁	12.	m 7							1. 62	20. 6		
合計				m3 103. 0		m3 17. 2		m3 32. 7		m2 91. 9		

#### 擁 壁 工 数 量 計 算 書

				(1						1/4)	
測	点	単距離	修正	Ξ	床堀(左側	IJ)	修正	埋戻	(W<1.0,	, 左側)	摘要
炽		半此州	距離	∄ A	1/2	V	距離	Α	1/2	V	10 女
BNO.	0	0. 0	0.0	1.4	_	_	0. 0	0. 5	_	_	BNO. 0+10. 000 使用
BNO. 0+1	0.000	10. 0	11.6	1.4	1. 40	16. 2	11. 6	0. 5	0. 50	5. 8	
BNO. 0+	16. 6	6. 6	6. 7	1.4	1. 40	9. 4	6. 7	0. 5	0. 50	3. 4	BNO. 0+10. 000 使用 BNO. 1
	_	0.0	0.0	4. 6	_	_	0.0				使用
BNO.	1	3. 4	3. 4	4. 6	4. 60	15. 6	3. 4				BNO. 1
BNO. 1+	+8. 2	8. 2	8. 2	4. 6	4. 60	37. 7	8. 2				使用 4号単位数
	_	0.0	0.0	1.5	_	_	0. 0	0. 7	_	_	量計算書より
BNO. 1+	12. 5	4. 3	4. 3	1.5	1. 50	6. 5	4. 3	0. 7	0. 70	3. 0	4号単位数 量計算書よ り
						m3				m3	
計						85. 4				12. 2	

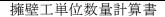
#### 擁 壁 工 数 量 計 算 書

利 点 単距離   修 正   理戻(1.0≦W<4.0,左側)   修 正												(	2/4)
BNO. 0+16. 6	284	<u>.</u>	₩□□₩	修	正	埋戻(1.	0≦W<4	. 0, 左側)	修	正			+ <del>+</del> ==
BNO. 0+16. 6 0. 0 0. 0 2. 4 — — 使用 BNO. 1 使用 BNO. 1 3. 4 3. 4 2. 4 2. 40 8. 2  BNO. 1+8. 2 8. 2 8. 2 2. 4 2. 40 19. 7 使用	川	尽	<b>单</b> 距離	距	離	Α	1/2	V	距	離			個 安
BNO. 0+16. 6 0. 0 0. 0 2. 4 — — 使用 BNO. 1 3. 4 3. 4 2. 4 2. 40 8. 2 BNO. 1+8. 2 8. 2 8. 2 2. 4 2. 40 19. 7 使用  m3													BNO. 1
BNO. 1+8. 2 8. 2 8. 2 2. 4 2. 40 19. 7 使用	BN0. 0	+16.6	0.0	0	0. 0	2. 4	_	_					
BNO. 1+8. 2 8. 2 8. 2 2. 4 2. 40 19. 7 使用													
BNO. 1+8. 2 8. 2 8. 2 2. 4 2. 40 19. 7 使用	BNO	0. 1	3. 4	3	3. 4	2. 4	2. 40	8. 2					DNO 1
m3	RNO -	1+2 2	8.2	ρ	2 2	2.4	2 40	10 7					
	DINO.	1 10. 2	0. 2		). <u>Z</u>	2. 7	2. 40	13.7					区用
git       27.9	_												
	Ī	†						27. 9					

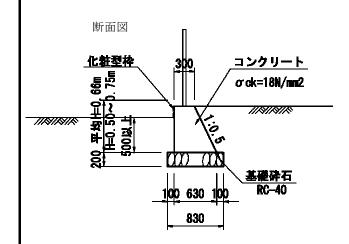
#### 擁 壁 工 数 量 計 算 書

and E	₩ p=±"	修正	<u> </u>	床堀(右側	IJ)	修正	埋戻	(W<1.0,		3/4)
測点	単距離	距離		1/2	V	距離	Α	1/2	V	摘要
BNO. 0	0.0	0. 0	1.6	_	_	0. 0	0. 0	_	_	
BNO. 0+10. 000	10.0	9. 6	1.0	1. 30	12. 5	9. 6	0. 5	0. 25	2. 4	
BNO. 1	10.0	10. 2	0.0	0. 50	5. 1	10. 2	0. 0	0. 25	2. 6	
計					m3 17. 6				m3 5. 0	

## 壁工数量計算書 擁 (4/4) 修 正 埋戻(1.0≦W<4.0,右側) 修 正 単距離 測点 摘 要 距離 1/2 V 距離 Α BN0. 0 0.0 0.0 1.0 9.6 BNO. 0+10. 000 10.0 0.0 0.50 4.8 m3 4.8 計

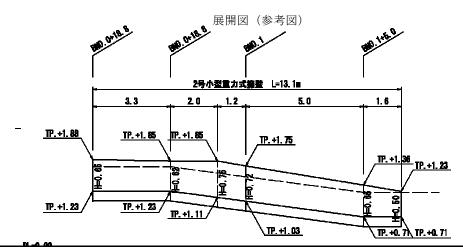


### 2号小型重力式擁壁(SGW42)

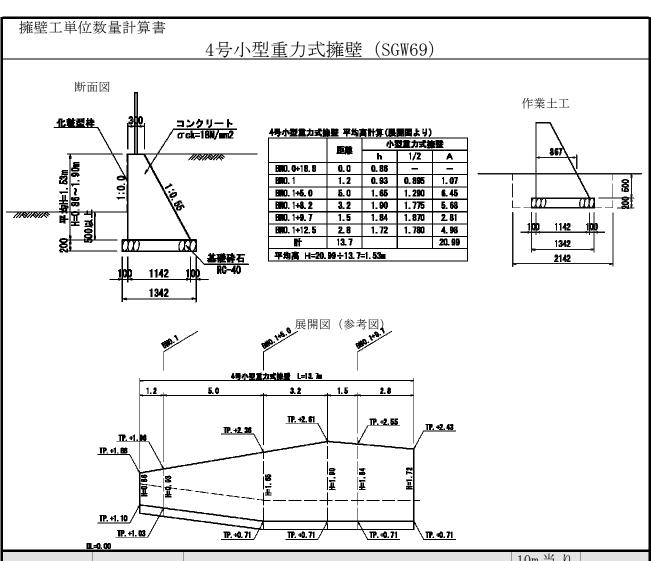


2号小型重力式	壁 平均	有計算(展	周囲より)	
		44	理量力式	进
		_ L	1/9	

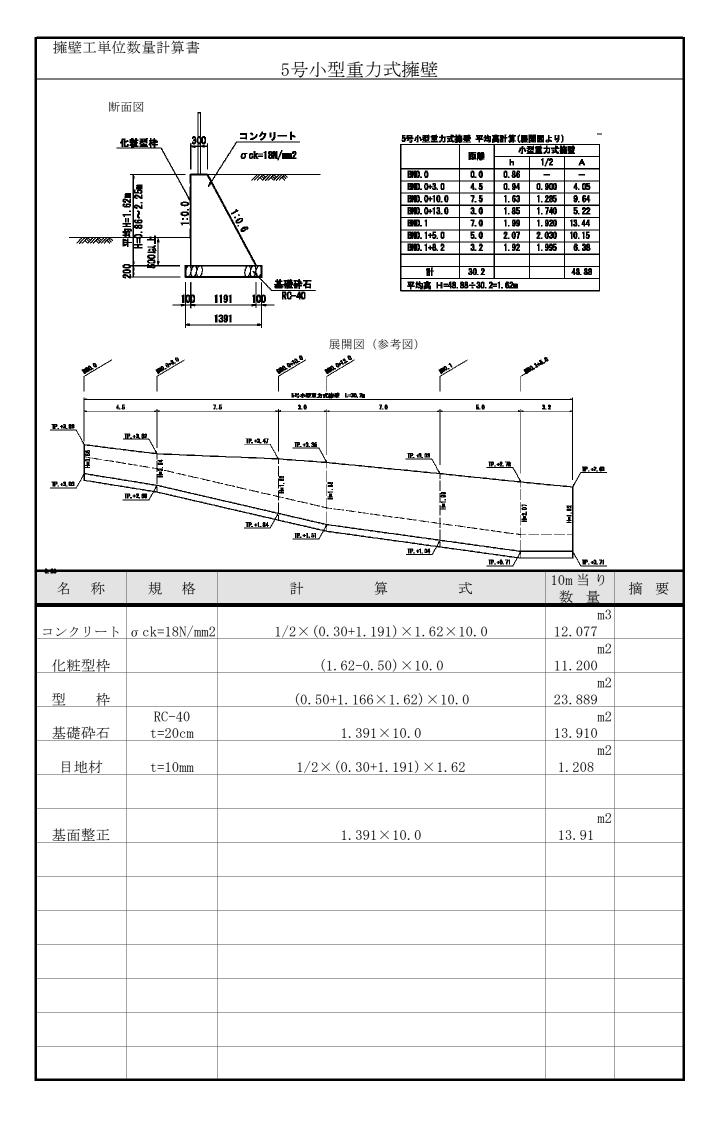
	h	1/2	Α
0.0	0.65	_	_
3. 3	0. 62	0. 635	2.10
2.0	0. 75	0.685	1.37
1.2	0. 72	0. 735	0.88
5. 0	0.65	0.685	3.43
1.6	0. 50	0.575	0. 92
13.1			8.70
70 ÷13. 1≓	0.66m		
	3. 3 2. 0 1. 2 5. 0 1. 6	0.0 0.65 3.3 0.62 2.0 0.75 1.2 0.72 5.0 0.65 1.6 0.50	1.2 0.0 0.65 —  3.3 0.62 0.635 2.0 0.75 0.685 1.2 0.72 0.735 5.0 0.65 0.685 1.6 0.50 0.575

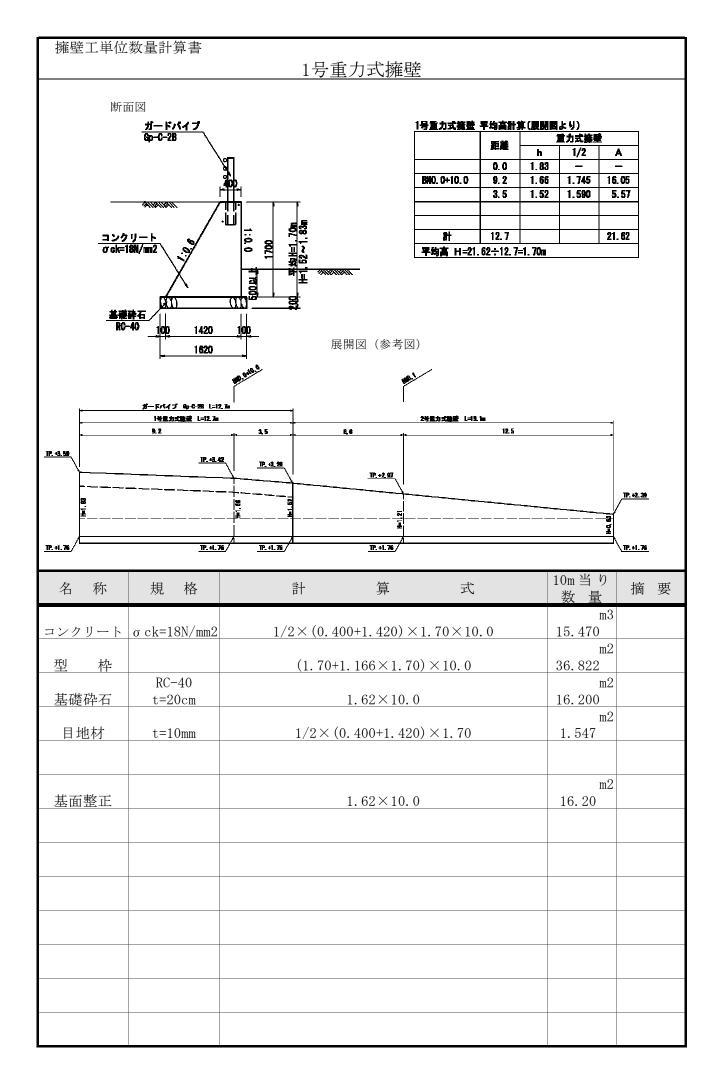


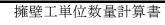
	DL-0.00	1				
名 称	規格	計	算	式	10m 当 り 数 量	摘要
					m3	
コンクリー	ト σ ck=18N/mm2	1/2× (0	$0.30+0.630) \times 0$	$.66 \times 10.0$	3.069	
					m2	
化粧型样	ŗ.		$(0.66-0.50) \times 1$	0.0	1.600	
					m2	
型		(0.5	$0+1.118\times0.66$	$) \times 10.0$	12. 379	
	RC-40				m2	
基礎砕石	t=20cm		$0.830 \times 10.0$		8. 300	
					m2	
目地材	t=10mm	1/2	$\times$ (0. 30+0. 630)	$\times 0.66$	0.307	
甘云較江	_		0.000 × 10.0		m2	
基面整正			$0.830 \times 10.0$	<u> </u>	8.30	



名 称	規格	計   第   式	10m 当 り    数 量	摘 要
コンクリート	σck=18N/mm2	$1/2 \times (0.30+1.142) \times 1.53 \times 10.0$	m3 11.031	
	O CK-TON/ IIIII2	1/2 \ (0.30   1.142) \ \ 1.33 \ \ 10.0	m2	
化粧型枠		$(1.53-0.50) \times 10.0$	10. 300	
			m2	
型枠		$(0.50+1.141\times1.53)\times10.0$	22. 457	
	RC-40		m2	
基礎砕石	t=20cm	$1.342 \times 10.0$	13. 420	
			m2	
目地材	t=10mm	$1/2 \times (0.30+1.142) \times 1.53$	1. 103	
			m3	
床掘り		$2.142 \times 0.70 \times 10.0$	15.0	
		$15.0 - \{1/2 \times (0.867 + 1.142) \times 0.50 + 1.342 \times 0.20\}$	m3	
埋戻し	W < 1.0	×10.0	7. 3	
			m2	
基面整正		$1.342 \times 10.0$	13. 42	

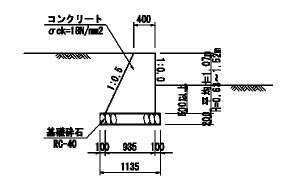






### 2号重力式擁壁 (GW15)

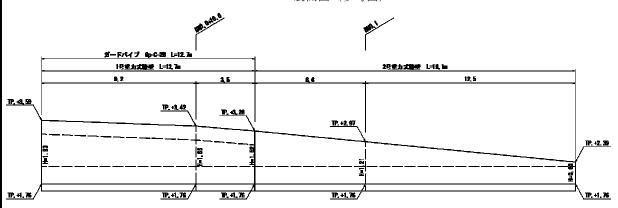
断面図



2号重力式構塑 平均高計算(展開図より)

	QC Be	小型重力式排壁			
	距離	h.	1/2	A	
	.0.0	1.52		-	
BNO_1	6.6	1.21	1.365	9.01	
-000-20	12.5	0.63	0.920	11, 50	
*	19.1			20.51	
平均高 月中	20.51+19.1	=1.07m			

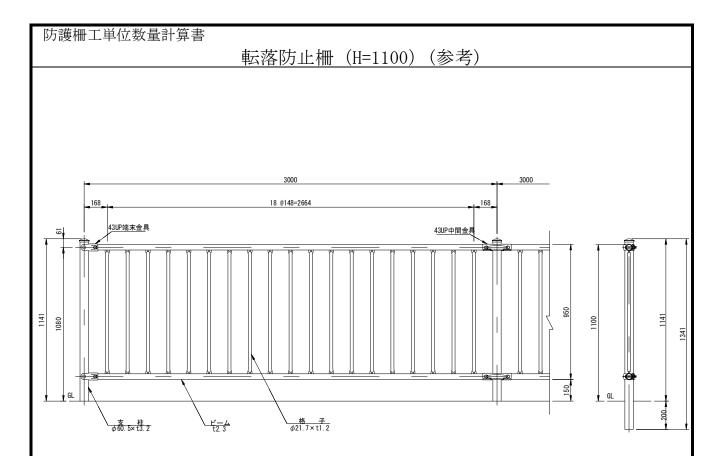
展開図 (参考図)



名 称	規格	計 第 式	10m 当り 数 量	摘 要
コンクリート	σ ck=18N/mm2	$1/2 \times (0.40+0.935) \times 1.07 \times 10.0$	m3 7. 142	
型枠		$(1.07+1.118\times1.07)\times10.0$	m2 22. 663	
	RC-40		m2	
基礎砕石	t=20cm	1. 135×10. 0	11. 350 m2	
目地材	t=10mm	$1/2 \times (0.40+0.935) \times 1.07$	0.714	

#### 装 工 数 量 集 計 表 舗 規格 単位 摘 要 名 称 数量 コンクリート舗装工 (Co舗装:スロープ部) 5型舗装工 再生クラッシャーラン 路盤 RC-30 t=10cm m 2 38. 1 σck=18NN/m2 粗面仕上げ 38. 1 コンクリート版 t=7cm m 2 0.5 目地材 t=10mmm 2 (Co舗装:船着場部) 6型舗装工 再生クラッシャーラン 路盤 RC-40 t=20cm 101.8 m 2 σck=18NN/m2 粗面仕上げ コンクリート版 t=20cm 101.8 m 2 t=10mm目地材 m 2 4. 1

防護柵工数量集計表						
名称	規格	単位	数量	摘要		
路側防護柵工 ガードパイプ	コンクリート用 Gp-C-2B		12.7			
防止柵工転落防止柵	コンクリート用 縦格子 GP H=1100		57.8			



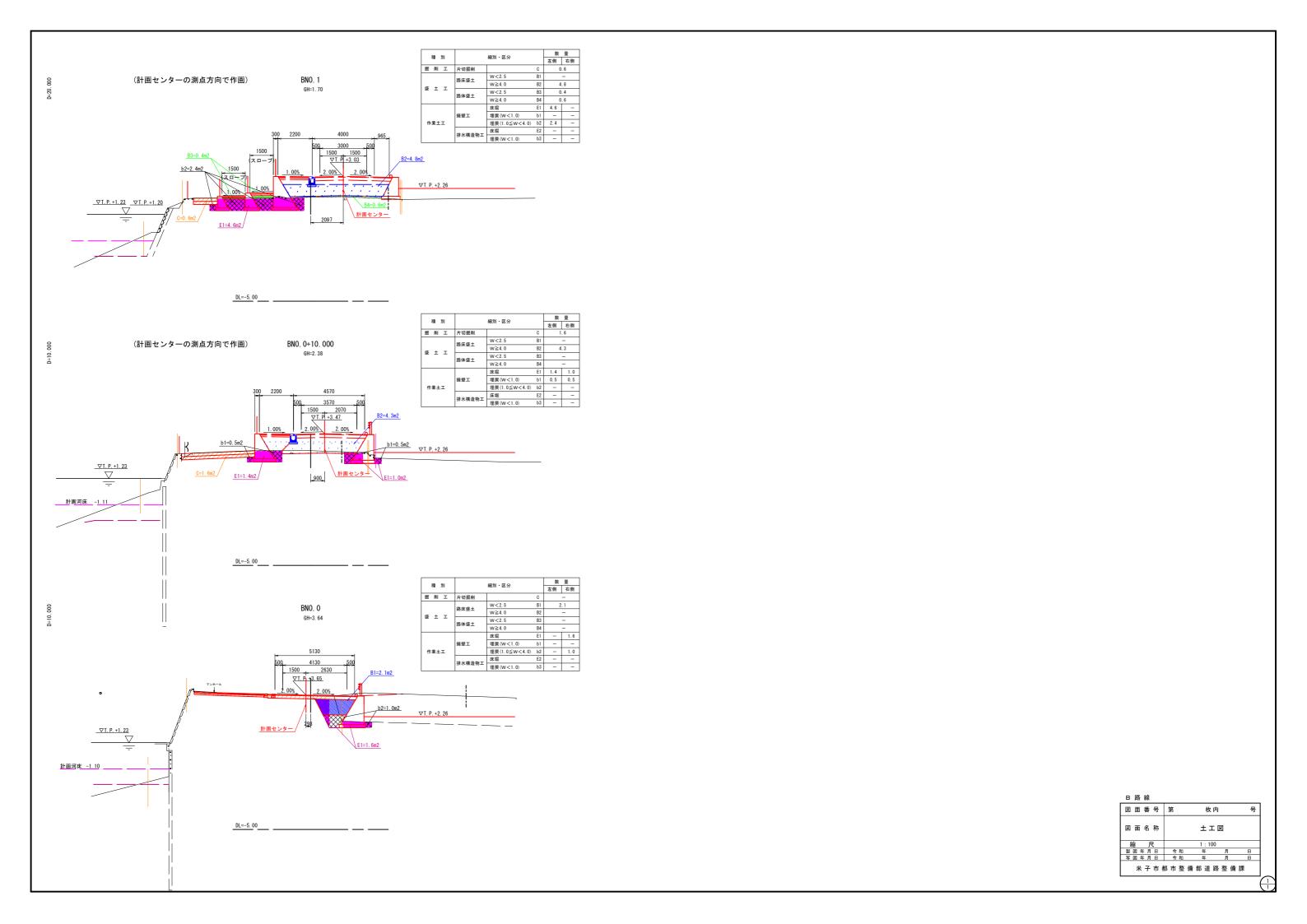
名称	規格	計	算	式	10m 当り 数 量	摘要
歩行者自転車用 転落防止柵	H1100 コンクリート建込				m 10.0	

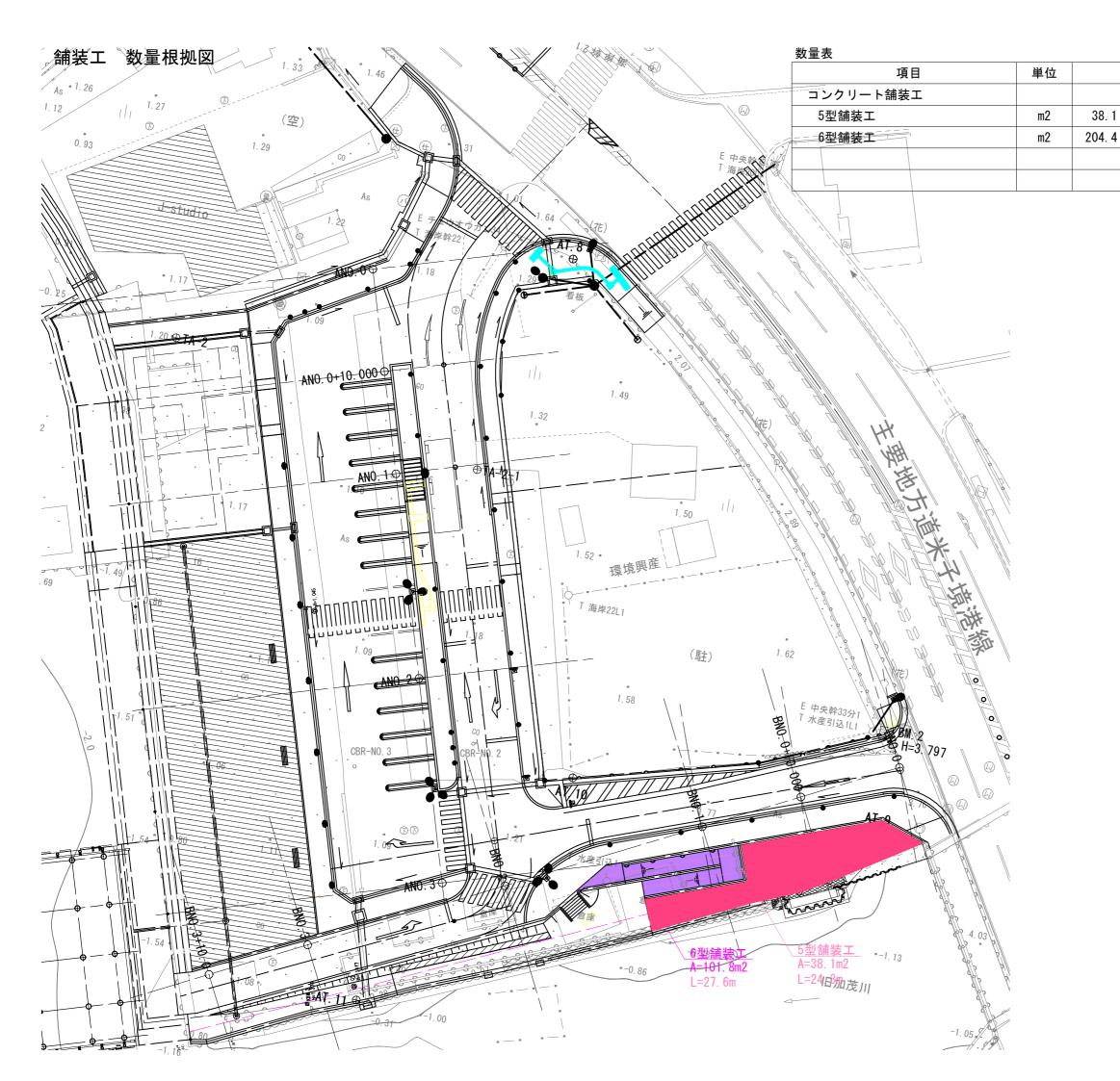
## 構造物撤去工数量集計表

名 称	規格	単位	数量	摘要
防護柵撤去工				
防護柵撤去	ガードレール (土中用)	m	16. 3	
		t	0. 3	
構造物取壊しエ				
コンクリート構造物取壊し	鉄筋	m 3	4. 1	
	無筋	m 3	33. 6	
舗装版切断	アスファルト t=4cm	m	9. 2	
舗装版取壊し	アスファルト t=4cm	m 2	864. 3	
	コンクリート t=15cm	m 2	950. 3	
運搬処理工				
殼運搬処理	コンクリート殻 鉄筋	(t) m 3	10. 3 4. 1	
	コンクリート殻 無筋	(t) m 3	413. 8 176. 1	
	アスファルト殻	(t) m 3	81. 3 34. 6	

### 構造物撤去工

<b>博坦彻拟去上</b>	笛	<u>+</u> / 뗑		sler 🖂
細別/規格	算	式 / 図		数量
	数量根拠図より			
  防護柵撤去工	数単低拠凶より			
防護柵撤去				
ガードレール				
土中用	L= 16. 3		=	16.3 m
2170	L- 10. 0		_	10. 5 111
構造物取壊しエ				
コンクリート				
構造物取壊し				
鉄筋	$V1 = 0.10 \times 41.1$	鉄筋コンクリート撤去	=	4. 1
			Σ V=	4.1 m3
無筋	$V1 = 95.1 \times 0.20$	コンクリート撤去①	=	19. 0
	$V2 = 0.04 \times 4.9$	コンクリート撤去②	=	0. 2
	$V3 = 0.02 \times 4.4$	コンクリート撤去③	=	0. 1
	$V5=0.62 \times 11.2$	コンクリート擁壁取壊し②	=	6. 9
	$V6 = 0.20 \times 10.5$	コンクリート擁壁取壊し③	=	2. 1
	$V7 = 0.03 \times 20.5$	水路取壊し①	=	0. 6
	$V17 = 0.45 \times 10.5$	スロープ取壊し②	_=	4. 7
			Σ V=	33.6 m3
舗装版切断				
アスファルト	L= 9. 2		=	9. 2 m
t=40				
舗装版取壊し				
	A= 864. 3		_	064 20
アスファルト t=40	A= 004. 3		=	864. 3 m2
2 40				
コンクリート	A= 950. 3		=	950. 3 m2
t=150	7. 000.0		_	300. 0 IIIZ
道路付属施設撤去工				
電柱撤去	N= 2		=	2 基
				_
運搬処理工				
殼運搬処理				
コンクリート殻	V= 4. 1		=	4.1 m3
鉄筋	$W = 4.1 \times 2.50$		=	10.3 t
コンクリート殻	V= 33. 6+950. 3 × 0. 15		=	176.1 m3
無筋	$W= 176.1 \times 2.35$		=	413.8 t
	V 004.0 0.04			
アスファルト殻	V= 864. 3 × 0. 04		=	34. 6 m3
t=40	W= 34.6 × 2.35		=	81.3 t





[5型舗装工]W=1.5m 目地材(5m/箇所) A=24.3/5.0×1.5×0.07 =0.5m2

数

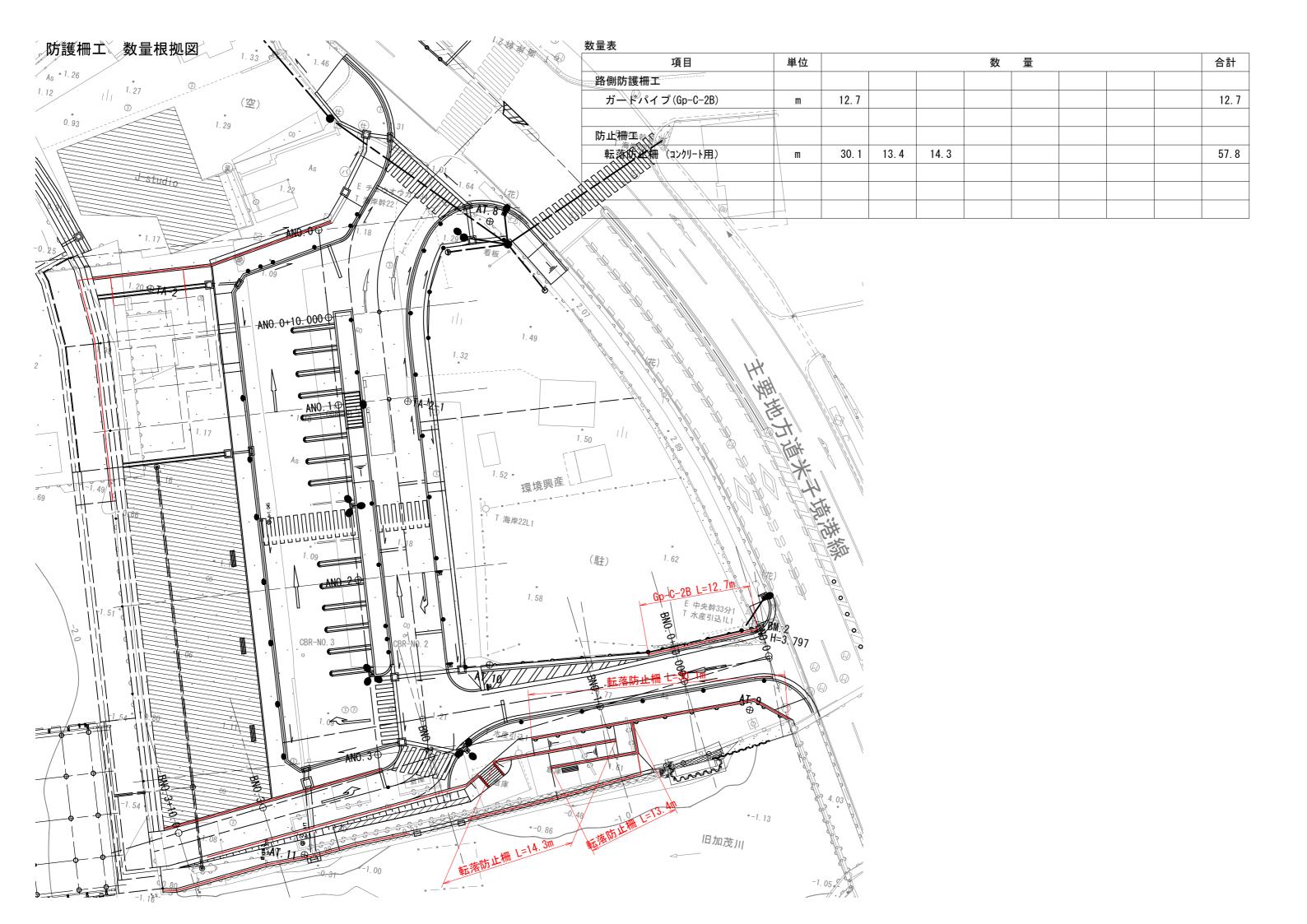
量

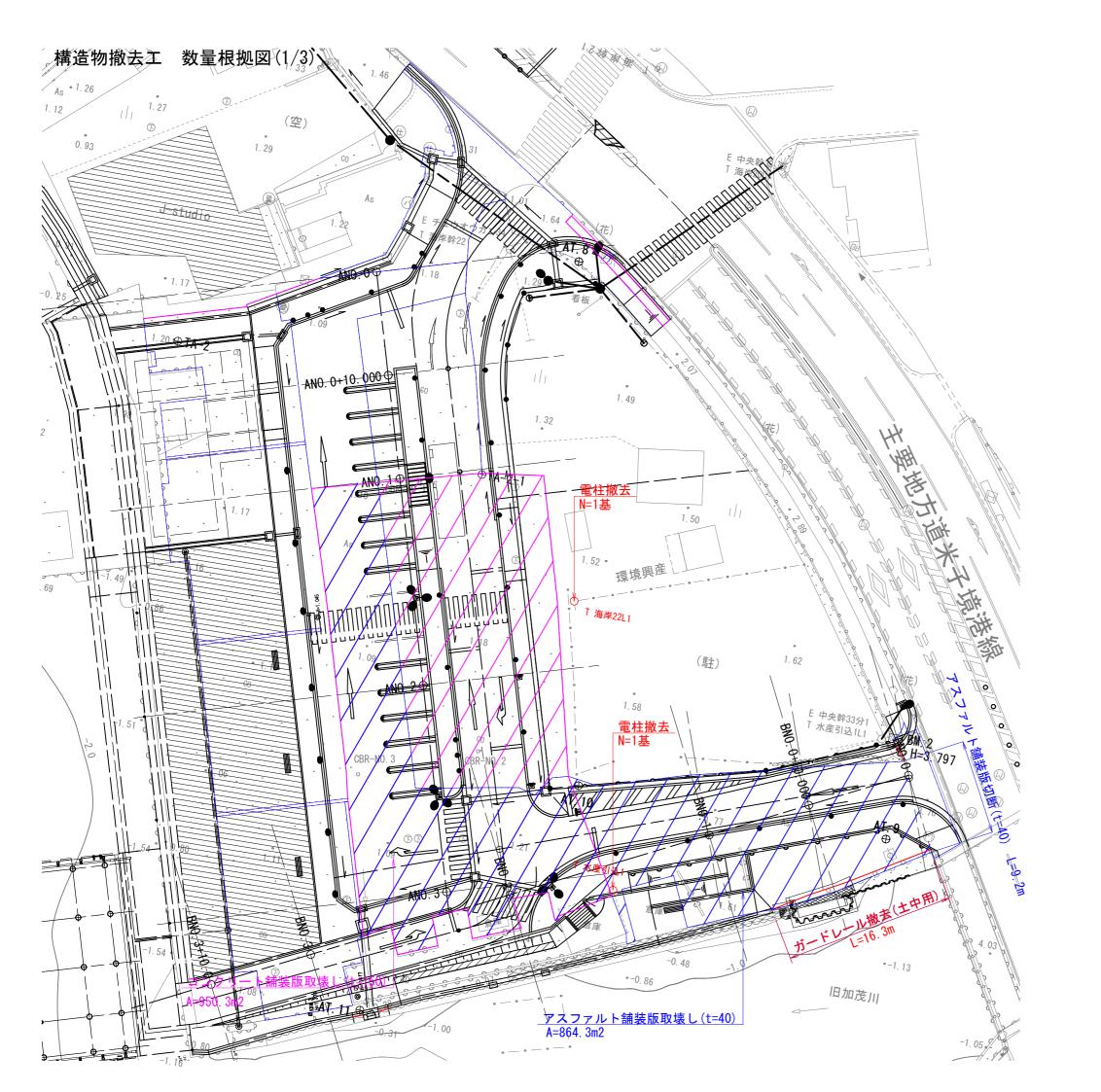
合計

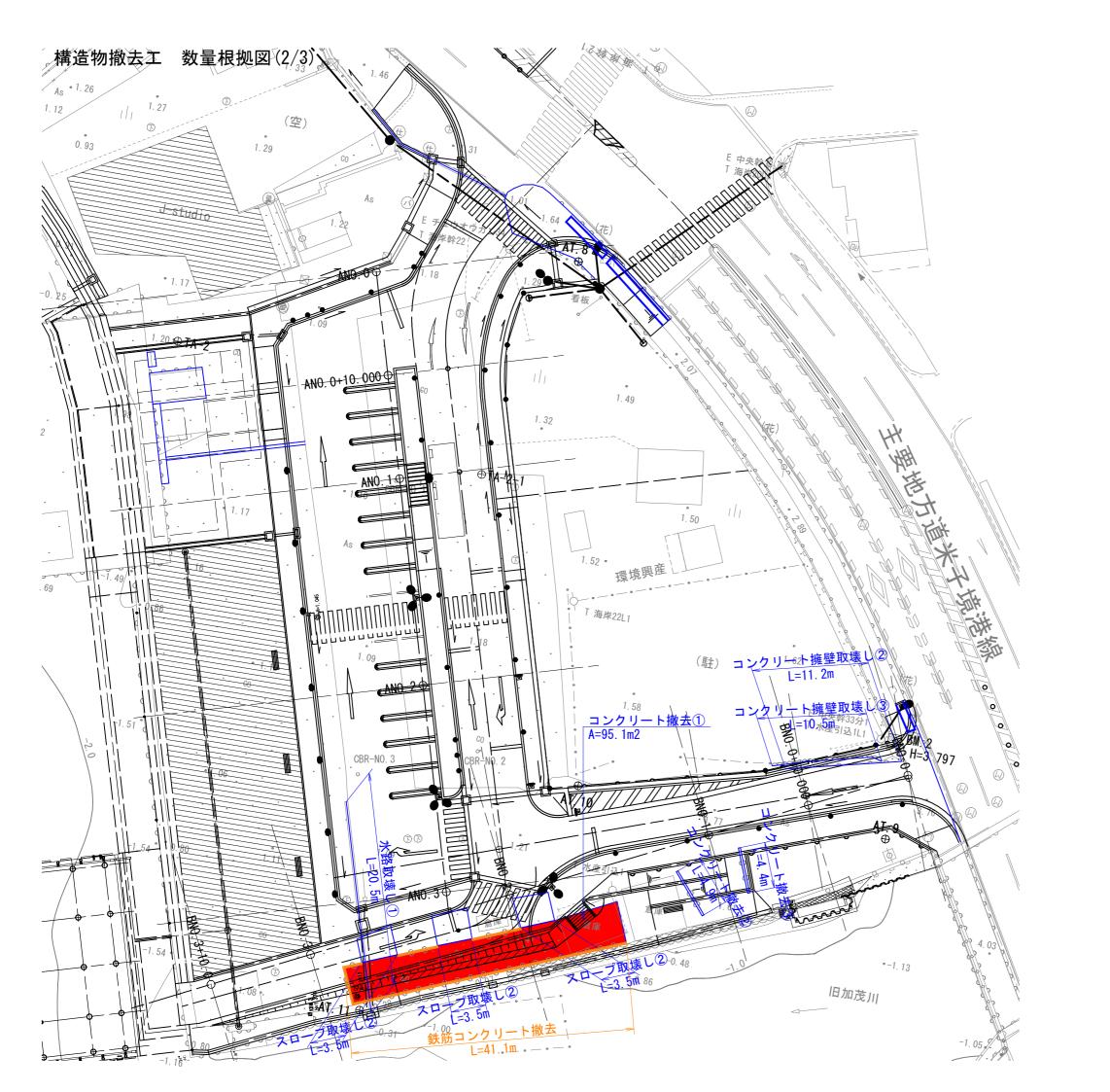
38. 1

101.8

[6型舗装工]平均W=101.8/27.6 =3.7m 目地材 (5m/箇所) A=27.6/5.0×3.7×0.20 =4.1m2







### 構造物撤去工 数量根拠図(3/3)

